

平成29年度

西 覧



島根県立図書館イメージキャラクター
ぶっくまくんとしおりちゃん

島根県立図書館

利用案内

1 開館及び休館

(1) 開館時間

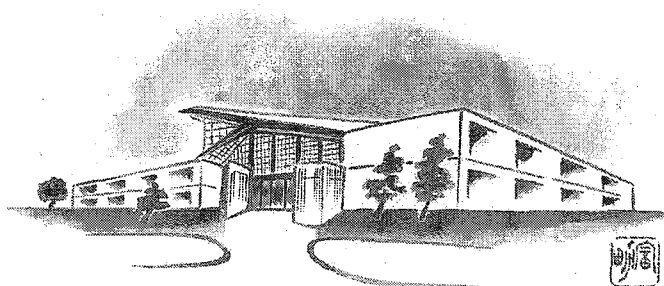
火曜から金曜日

3月～10月 9時～19時

11月～2月 9時～18時

土・日曜日・休日

通年 9時～17時



(2) 休館日

毎週月曜日 (この日が休日に当たるときを除く)

毎月第一木曜日(この日が休日に当たるときは、翌日以降の平日)

年末年始 (12月28日から翌年1月4日まで)

特別整理期間 (11月20日から11月30日まで)

2 図書の貸出 1人10冊まで 15日以内

3 複写サービス

(1) 受付時間 …………… 9時～閉館30分前まで

(2) 一般の資料・セルフコピー ……中央カウンター (2階)

(3) 郷土資料・マイクロフィルム……郷土資料室 (2階)

4 電話案内

(1) 館内総合案内……………サービス担当 (2階) ……………0852-22-5748

(2) 図書の貸出・返却 " " "

(3) 郵送による貸出 " " "

(4) 資料調査・相談の問合せ……参考資料室 (2階) ……………22-5739

(5) 郷土資料の問合せ……………郷土資料室 (2階) ……………22-5742

(6) 児童図書の貸出・相談……こども室 (1階) ……………22-5746

幼児・児童読書普及 ……………22-6077

(7) 市町村読書施設支援……………地域支援係 (1階) ……………22-5729

団体貸出・読書会 ……………22-5730

(8) 各種講座問合せ……………郷土資料・調査係 (2階) ……………22-5732

(9) 西部地域の読書相談……………西部読書普及センター …………… 0855-23-6785

* 西部読書普及センターは、個人貸出しは行っておりません。

5 ファクシミリ

(1) 資料調査・相談用……………0852-27-3458

(2) 図書館全般 ……………22-5728

(3) 西部読書普及センター……………0855-22-4225

6 ホームページ …………… <http://www.library.pref.shimane.lg.jp/>

表紙題字: 藤岡大拙氏(島根県立大学短期大学部名誉教授)

表紙イラスト: かげやままき氏(絵本作家・飯南町在住)

この頁イラスト: 安部富男氏(松江市文化協会理事)

目 次

I 事業概要	1
1 平成29年度 運営基本方針	1
2 平成29年度 事業計画	2
3 平成29年度 文化事業・広報計画	3
4 平成29年度 市町村支援計画	4
5 平成28年度 事業報告	6
(1) 平成28年度 月別事業報告	6
(2) 平成28年度 主な活動	8
① 平成28年度 館内サービス	8
② 館内サービスの年度別利用統計	11
③ 平成28年度 館外サービス	12
④ 平成28年度 研修会開催状況	14
6 平成29年度 図書館資料等整備計画	17
7 平成28年度 図書館資料等整備状況	18
(1) 図書全蔵書冊数	18
(2) 逐次刊行物	18
8 各種文庫	19
9 出版資料・広報資料	20
10 西部読書普及センター	21
(1) 業務及び貸出状況	21
(2) 所在地及び資料整備状況	22
11 島根県立図書館当初予算	23
II 組織及び施設概要	24
1 島根県立図書館協議会	24
2 平成29年度 運営組織図・分掌事務	25
3 施設配置図	26
4 建物の概要	27
III 資料編	29
1 島根県立図書館沿革	29
2 島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則	31
3 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則	36
4 県内公共図書館	38
5 中国地区県・政令指定市立図書館	39
6 国立等図書館・関連団体	39
7 著作権のことなら	39
8 島根県立図書館主要データ	40

(表紙裏) 利用案内
(裏表紙) 島根県立図書館案内図

I 事業概要

1 平成 29 年度 運営基本方針

〔基本理念〕

県民一人ひとりが個性を発揮し社会の一員として自立する「人づくり」と、心豊かに暮らせる活力ある「地域づくり」に資する「知の拠点」

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを重要な使命としており、国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする生涯学習・社会教育施設である。

また、県立図書館は、県行政の一翼を担う教育機関として、島根県の目指す県民誰もが誇りと自信を持つ、活力ある島根の実現にその役割を果たさなくてはならない。住民生活の向上を目指し地域住民と行政が協働で地域づくりを進めていくには、それを担う人づくり、人材の養成が不可欠である。

自己判断、自己責任が求められる現代の社会においては、自ら考え、判断する力を培うために読書が大切な要素となる。特に、子どものころから読書に親しむ習慣を身に付けることが大切である。「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである（子どもの読書活動の推進に関する法律第2条 基本理念）」ことから、図書館は学校、家庭、地域などと連携を深め、子どもを取り巻く読書環境を整備していくことが求められている。

さらに、持続可能で活力のある地域社会の実現のためには、住民一人ひとりが、それぞれのニーズに応じた多様な学習をあらゆる機会と場所において能動的・自発的に行い、その学習成果を社会に生かしていくことができる生涯学習社会の構築が必要になる。そのためには、県立図書館は、資料・情報の提供に留まらず、人と人が互いに連携・交流しつながらる場や、関係機関と連携した読書環境の整備や学習機会の提供を行い、地域活性化への支援を行っていかなくてはならない。

〔平成 29 年度基本方針〕

人づくり、地域づくりに資する知の拠点となる図書館の実現のために、平成 26 年 6 月に今後 5 年間を目途として策定した第 3 次島根県立図書館振興計画の 5 つの目標の達成を図る。（第 4 年次）

- (1) 地域の図書館を支援する県立図書館
- (2) 子どもの読書活動を支援する県立図書館
- (3) 郷土の歴史や文化を継承し、情報発信する県立図書館
- (4) 県民の課題解決を支援する県立図書館
- (5) 情報の拠点となる県立図書館

2 平成29年度 事業計画

主権 月	当館及び当館関係	全国関係
4	<ul style="list-style-type: none"> 資料収集委員会 (28日) 学校司書研修第1回 (21、24日 松江市、浜田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書の日 (23日) こどもの読書週間 (23日～5月12日)
5	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書研修第2回 (23、25日 松江市、浜田市) 子どもの本ブックフェア (22、23日松江市 24、25日浜田市) 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 館内用資料選定部会 (1日) 県公共図書館協議会総会及び公共図書館長会議 (23日 浜田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 国立社会教育研究所図書館司書専門講座 (12～23日 東京都) 日本図書館協会総会・公共図書館部会総会 (16日 東京都) 国立国会図書館主催：都道府県立図書館長及び政令指定都市立図書館長との懇談会 (29日 東京都) 全国公共図書館協議会総会 (30日 東京都)
7	<ul style="list-style-type: none"> 公共図書館初任職員研修会(第一課程) (4日 松江市) 郷土資料モニター連絡会議 (5日) 県図書館協会総会 (14日 松江市) 地域図書館研修 (川本町、隠岐の島町) 隠岐地区学校司書研修 (27日 隠岐の島町) 	<ul style="list-style-type: none"> 中国、四国地区県立及び政令市立図書館長会議 (12日 山口市) 第49回日本子どもの本研究会全国大会 (29～30日 東京都)
8	<ul style="list-style-type: none"> こどものつどい 七夕会 (2日) 館内用資料選定部会 (3日) 学校司書特別研修 (4日) 県立図書館協議会 (24日) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館夏期セミナー (7～8日 京都市)
9	<ul style="list-style-type: none"> 第1回子どもの読書ボランティア等研修会 (30日 松江市) 学校司書研修第3回 (安来市、出雲市) 地域図書館職員研修 (大田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省主催：公共図書館新任館長研修会 (5～8日) 図書館等職員著作権実務講習会 (28～29日 京都市)
10	<ul style="list-style-type: none"> 公共図書館初任職員研修会(第二課程) (3日 松江市) 館内用資料選定部会 (5日) 学校司書研修第3回 (大田市、益田市) 地域図書館職員研修 (吉賀町) 	<ul style="list-style-type: none"> 全国図書館大会 (11～12日 東京都) 中国地区県立図書館郷土資料担当者会議 (10月17日～18日 山口市) 読書週間 (27日～11月9日)
11	<ul style="list-style-type: none"> 公共図書館職員専門研修 蔵書点検(休館) (20～30日) 地域図書館職員研修 (西ノ島町) 	<ul style="list-style-type: none"> 公共図書館全国研究集会 経営部門、サービス部門 (30日～12月1日 宮城県)
12	<ul style="list-style-type: none"> 館内用資料選定部会 (7日) 学校司書研修 (高等学校・特別支援学校) こどものつどい クリスマス会 (24日) 	<ul style="list-style-type: none"> 中国・四国地区図書館地区別研修会 (12月12日～15日 山口市)
1	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書研修第4回兼学校図書館活用教育研修 (松江市、浜田市) 地域図書館職員研修 (松江市) 	<ul style="list-style-type: none"> 公共図書館全国研究集会 児童青少年サービス部門 (18日～19日 大阪府)
2	<ul style="list-style-type: none"> 館内用資料選定部会 (1日) 読書普及研修会 (松江市・浜田市) 地域図書館研修 (浜田市) 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 第2回子どもの読書ボランティア等研修会 (11日 出雲市) 県立図書館協議会 地域図書館職員研修 (美郷町) 	

3 平成29年度 文化事業・広報計画

事業名	内 容	期日その他
「出雲国風土記」 を読む会	わが国唯一の完本風土記を読みながら郷土の持つ深い歴史を理解する。 (講師 藤岡大拙氏)	〈毎月第2金曜日〉 〈13:30~15:00〉
古文書を読む会	古文書に対する理解を深めるとともに、読解力を養い、さらに史料の背景にある郷土史の研究に資するための2講座を開く。 ・基礎講座……………(講師 岡宏三氏) ・古文書に歴史をみる……………(講師 藤岡大拙氏)	基礎講座 〈毎月第1金曜日〉 〈13:30~15:00〉 歴史をみる 〈毎月第1土曜日〉 〈10:00~11:30〉
しまね文学散歩	島根県出身の文人や来遊文人たちの作品、島根を舞台にした文学作品を鑑賞する。 (講師 寺本喜徳氏)	〈毎月第3日曜日〉 〈10:00~12:00〉
万葉集を読む	山陰を舞台にした歌や柿本人麻呂などの人物、時代背景、当時の暮らしを読み解きながら、万葉集を楽しむ。 (講師 川島芙美子氏)	〈毎月第2木曜日〉 〈14:00~15:30〉
成人読書会	グループで同じ本を読み、意見の交流をすることにより、読書への深まりと広がりを図る。	〈毎月第2火曜日〉 〈13:00~15:00〉
子ども おたのしみ会	絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び、工作等を交えた会で、本があって、そこから広がる楽しさ、喜びを引き出す。	〈毎月第4土曜日〉 〈10:00~11:00〉
親子で絵本を 読む会	親と子(乳幼児)を対象に絵本の読み聞かせ、本の紹介等を行い、読書に親しむ子どもを育てる。	〈第2第4水曜日〉 〈11:00~11:30〉
お話の会	ボランティアグループ「おはなしブリュッケン」がストーリーテリングを行い、物語の楽しさを伝える。	〈毎月第2土曜日〉 〈13:30~14:30〉
絵本を読む会	第3日曜日しまね家庭の日にあわせ、幼児や小学生とその家族を対象に絵本、昔話などの読み聞かせをし、読書に親しむ子どもを育てる。	〈毎月第3日曜日〉 〈11:00~11:30〉
子どものつどい	子どもに対する読書普及と図書館に親しみを持たせるつどいを開催する。(他の行事との関係で変更あり) 8月: たなばた会 12月: クリスマス会	年2回 小学校低学年 幼児対象
館 報 「図書館だより」	図書館業務を広く周知し、読書の普及と情報の提供を図る。	年2回
ホームページ メールマガジン	インターネットを利用して随時ホームページで情報提供を行い、希望者にメールマガジンを配信する。	月1回
推せん図書目録 「おすすめしたい こどものほん」	読み聞かせに適した本として、 ①乳幼児向け ②小学生向け を、子どもの発達段階に応じて幅広く選定したリストを作成・配布し、読書の普及を図る。	年1回
テキスト「親子 読書のすすめ」	親子読書に対して理解を深めてもらうため家庭での取り組みの要点を示したテキストを配布する。	常 時
グループ用 図書目録	読書会のテキスト用としての図書の紹介をするため、「図書目録」(成人用・子ども用)を作成し、情報の提供を図る。	年1回
館内資料展示	読書への関心の高揚と、読書情報の提供を目的として、毎月、テーマに関連した図書を展示する。	毎 月

4 平成29年度 市町村支援計画

平成29年4月現在、島根県においては、16市町に37図書館が設置されており、3町村は図書館が未設置である。島根県立図書館は、県内市町村の図書館・読書施設等の運営・活動を支援し、連携しながら県全域の図書館サービスの充実や読書普及を図る。

(1) 協力巡回

市町立図書館と図書館未設置町村の教育委員会、読書施設を巡回して、資料提供・情報交換等を行い、相互協力と連携に努める。

(平成29年度協力巡回予定)	市町立図書館	年2～3回
	図書館未設置町村の中心読書施設	年1～2回

(2) 幼児・児童読書普及事業

親子読書を中心に、子どもの読書活動の普及および定着化を図るため、3市町村を対象に2年間にわたり重点的に指導・援助を行う。指定市町村以外は、要請に応じて職員の派遣を行う。

(平成29～30年度指定市町村) 松江市、出雲市、飯南町

(3) 「おすすめしたいこどものほん」掲載図書市町村巡回展示

市町村の図書館、幼稚園・保育所や読み聞かせボランティア等の活動に役立てるために、市町村の申請により、推薦児童図書リスト「おすすめしたいこどものほん」に掲載された図書を巡回展示する。

(4) 市町村一括貸出

市町村の申請により、図書の不足している図書館・公民館等へ大量一括貸出を行う。期間は1年間。

(平成29年度利用申請市町村) 17市町村

(5) 図書館等への搬送

来館が困難な県民へのサービス向上を図るため、市町村の図書館等を通じた資料の貸出・返却を行う。週3回、宅配等により資料の配送・回収を往復県費負担で実施する。また、館種を超えた資料の搬送を実施。(各公共図書館、図書館未設置町村の中心読書施設、大学・高専図書館、高校、特別支援学校図書館)

(6) 研修会の開催

○市町村図書館等の職員の資質向上に関する研修

- ・初任職員研修(第一課程・第二課程)・・・初任職員を対象に、図書館の基礎知識を習得
- ・専門研修・・・実務経験者を対象に、テーマを定めて研修

- ・地域図書館職員研修（出前研修）・・・県立図書館職員が講師として各地に出向いて研修
（平成29年度予定）松江市、大田市、美郷町、川本町、浜田市、吉賀町、西ノ島町、隠岐の島町

○子どもの読書に関する研修

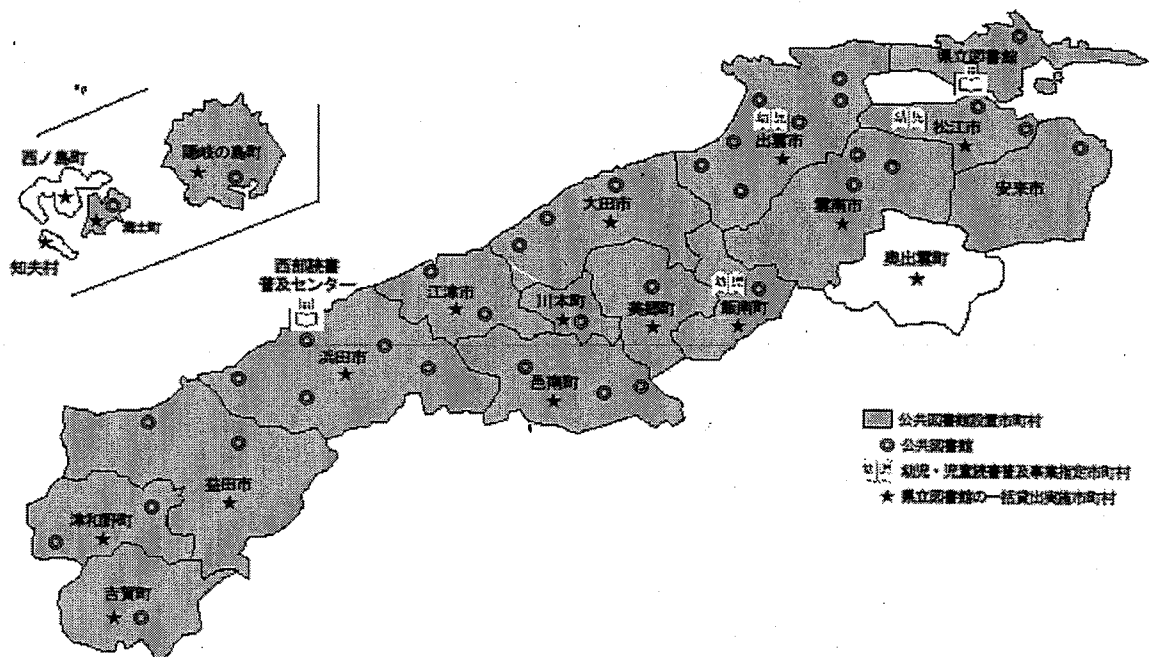
- ・子どもの読書、子どもの本に関する理解を深める普及活動を促進するため、教育委員会職員、図書館職員、教職員、子ども読書に関わる方を対象に講演会等を実施する。

○学校司書等を対象とした研修

- ・学校司書研修・・・学校図書館の基本を知ること、児童・生徒との接し方、人とメディアをつなぐための技術など、年間で小・中学校対象4回、高校・特別支援学校対象1回、合計5回研修を実施する。
- ・学校図書館支援員研修・・・図書の装備・修理、読み聞かせ等のテーマについて、市町村からの要望に応じて、県立図書館職員を講師として各地に派遣、実施する。

(7) 学校図書館支援のあり方検討

小中学校の学校図書館活用教育推進のため、指導主事（司書教諭）1名を配置し、教員の学校図書館活用に関する理解が進むよう支援のあり方を検討する。



5 平成28年度 事業報告

(1) 平成28年度月別事業報告

- 平成28年4月9日 おはなしブリュッケン2016 20周年お話の会(当館)
18日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展(松江市 5月13日まで)
21・25日 第1回学校司書研修(西部地区:浜田市、東部地区:松江市)
26日 資料収集委員会(当館)
5月14日 第2回法テラス島根講演会(当館)
17・19日 第2回学校司書研修(講師:飯田建氏 東部地区:松江市、西部地区:浜田市)
20日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展(松江市 6月9日まで)
20日 浜田市子ども読書活動推進計画検討委員会(浜田市)
6月2日 第1回 館内用資料選定部会(当館)
6日 講演会&親子で楽しむおはなしタイム(講師:足立茂美氏 当館 子ども・子育て支援課 主催)
13日 県公共図書館協議会総会及び公共図書館長会議(講師:大川内篤氏 当館)
13日 図書館司書専門講座(東京都 24日まで)
15日 玉湯中学生職場体験(当館 17日まで)
17日 日本図書館協会代議員総会(東京都)
17日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展(雲南市 7月17日まで)
7月4日 県図書館協会総会(当館)
5日 郷土資料モニター連絡会議(当館)
7日 国立国会図書館長と都道府県立及び指定都市立図書館長との懇談会(東京都)
8日 全国公共図書館協議会総会(東京都)
12日 第2回浜田市子ども読書活動推進計画検討委員会(浜田市)
13日 中国・四国地区県立及び政令指定と市立図書館長会議(高知県)
20日 起業創業支援機関連絡会(石中央文化ホール 商工政策課主催)
20日 公共図書館初任職員研修:第一課程(当館)
21日 宍道高校生職場体験(当館 22日まで)
28日 第1回島根県子ども読書活動推進会議(松江市)
28日 起業創業支援機関連絡会(職員会館 商工政策課主催)
29日 隠岐地区学校司書研修(講師:小田川美由紀氏 隠岐の島町)
8月1日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展(江津市 8月29日まで)
3日 こどものつどい七夕会(当館)
4日 第2回 館内用資料選定部会(当館)
4日 市場情報評価ナビ「Miena(ミーナ)」説明会(益田商工会議所 主催:島根県商工会議所 連合会)
8日 全国学校図書館研究大会(神戸大会)(神戸市 10日まで)
10日 県立図書館協議会(当館)
16日 高等学校図書館研究会総会・研修会(安来市 17日まで)
19日 市場情報評価ナビ「Miena(ミーナ)」説明会(ホテル白鳥 財政課主催)
24日 図書館活用教育講座(出雲農林高校)
30日 新任図書館長研修(当館 2日まで)
9月2日 学校図書館支援員研修(江津市)
3日 第1回子どもの読書ボランティア等研修会(島根県職員会館)
6日 大学生(島根県立大学他)インターンシップ(当館 10日まで)
7日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展(大田市 9月21日まで)

- 14日 湖北中学生職場体験（当館 15日まで）
- 16日 しまね東部若者サポートステーション生職場体験（当館）
- 20日 第3回浜田市子ども読書活動推進計画検討委員会（浜田市）
- 21日 市場情報評価ナビ「Miena(ミーナ)」説明会（松江商工会議所 松江商工会議所主催）
- 27日 学校図書館支援員研修（益田市）
- 27日 松江第二中学生職場体験（当館 28日まで）
- 10月1日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展（吉賀町 10月20日まで）
- 3日 特別支援学校図書館担当者研修（松江市）
- 6日 第3回 館内用資料選定部会（当館）
- 12日 八雲中学生職場体験（当館 13日まで）
- 24日 公共図書館職員専門研修（講師：伊藤暁子氏 松江市）
- 27日 公共図書館初任職員研修：第二課程（当館）
- 11月3日 図書館探検ツアー 大人版（当館）
- 7日 図書館総合展（横浜市 10日まで）
- 9日 図書館探検ツアー 大人版（当館）
- 21・22日 第3回学校司書研修兼学校司書・司書教諭合同研修会（講師：小林路子氏 東部地区：松江市、西部地区：浜田市）
- 24日 図書館プロポーザル第1次審査会（西ノ島町）
- 28日 「おはなし会」（当館 中央児童相談所主催）
- 30日 図書館プロポーザル第2次審査会（西ノ島町）
- 12月1日 第4回 館内用資料選定部会（当館）
- 2日 子ども読書活動優秀実践図書館等選考委員会（松江市）
- 3日 キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト写真展（浜田市 12月25日まで）
- 6日 中国地区県立図書館郷土資料担当者会議（鳥取市 7日まで）
- 11日 しまね大交流会（くにびきメッセ 島根大学主催）
- 12日 高等学校・特別支援学校司書研修（講師：藤田千紘氏 当館）
- 13日 障害者サービス担当職員向け講座（国立国会図書館 14日まで）
- 13日 中国・四国地区図書館地区別研修（高知市 16日まで）
- 14日 市場情報評価ナビ「Miena(ミーナ)」講習会（島根大学 島根大学図書館主催）
- 24日 こどものつどいクリスマス会（当館）
- 1月19・20日 読書普及研修会（講師：吉田清彦氏 東部地区：松江市、西部地区：浜田市）
- 19日 公共図書館全国研究集会 サービス部門及び総合経営部門（北九州市 20日まで）
- 2月2日 第5回 館内用資料選定部会（当館）
- 4日 学校図書館フォーラム（東京都）
- 8日 第1回隠岐の島町図書館振興計画策定委員会（隠岐の島町）
- 9日 第1回島根県立図書館ビジネス支援サービス協議会（松江市）
- 27日 大田市立図書館協議会（大田市）
- 28日 津和野町図書館協議会（津和野町）
- 3月4日 古文書等収集審査会（当館）
- 5日 第2回子どもの読書ボランティア等研修会（大田市）
- 5日 しまね子どもの読書等推進の会 全体交流のつどい（大田市）
- 8・9日 第4回学校司書研修（講師：川上博幸氏 西部地区：浜田市、東部地区：松江市）
- 10日 第2回島根県子ども読書活動推進会議（松江市）
- 13日 松江市立図書館協議会（松江市）
- 18日 共同展示「本屋さん和図書館が選ぶ”松江本”」（4月23日まで 島根県書店商業組合との連携事業）
- 29日 県立図書館協議会（当館）

(2) 平成28年度 主な活動

① 平成28年度 館内サービス

ア 開館日数・入館者数

年間開館日数	291日
年間入館者数	253,321人
一日平均入館者数	871人

イ 登録・利用状況
・登録者数

(単位：人)

区分/内訳	個人			団体						
	来館	郵送	計	島根県立図書館図書貸出取次施設			大学 高専	高校	その他	計
				市立 図書館	町立 図書館	図書館未設 町村教委・公民館				
登録数	39,764	70	39,834	27	11	3	6	59	17	123
うちWeb登録数	2,888	20	2,908	25	11	3	6	51	2	98

※個人Web登録H23.4.1開始

・貸出冊数・人数

区分	貸出冊数	貸出延人数	Web貸出・予約冊数	
個人	来館	266,937	70,997	4,411
	郵送	297	106	151
団体	12,755	2,816	※ 8,750	
合計	279,989	73,919	13,312	
一日平均	962	85	46	

※団体Web貸出・予約冊数

・市立図書館 3,548
・大学 91
・町立図書館 2,054
・高校 2,868
・町村教委 147
・その他 42

・相互貸借冊数

区分	県内(団体)	県外	合計
他館への貸出	12,367	388	12,755
他館からの借受	356	63	419

・文献複写 館内4,526件 64,758枚 他館からの取寄せ51件(文献数260)

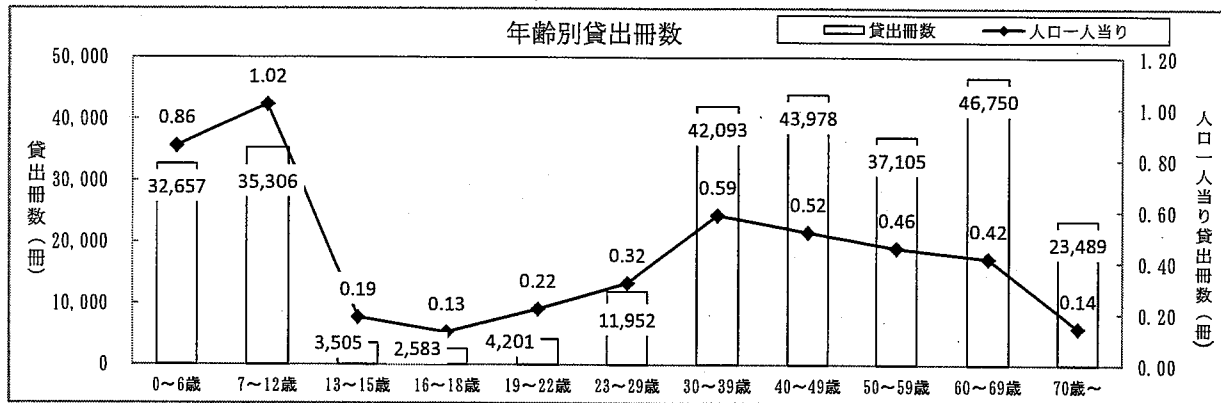
ウ 分類別貸出状況

資料種別	一般・郷土		子ども・ジュニア	
	冊数	構成比%	冊数	構成比%
総記	2,168	1.4%	355	0.3%
哲学	4,890	3.3%	345	0.3%
歴史	7,810	5.2%	2,473	1.9%
社会科学	11,020	7.3%	2,414	1.9%
自然科学	7,353	4.9%	5,678	4.4%
工学	11,297	7.5%	3,039	2.3%
産業	5,102	3.4%	1,438	1.1%
芸術	10,075	6.7%	4,179	3.2%
語学	3,230	2.1%	920	0.7%
文学	58,370	38.8%	25,198	19.4%
岩波文庫	764	0.5%	—	—
郷土貸出コーナー	3,354	2.2%	—	—
ジュニアコーナー	—	—	8,390	6.5%
絵本・紙芝居	—	—	70,187	54.1%
子研究	—	—	1,580	1.2%
雑誌	17,537	11.7%	2,576	2.0%
CD、DVD等視聴覚	4,604	3.1%	23	0.0%
大活字	1,473	1.0%	339	0.3%
点字	—	—	123	0.1%
外国語	438	0.3%	449	0.3%
ビジネス	507	0.3%	—	—
がん図書	387	0.3%	—	—
その他	67	0.0%	3	0.0%
合計	150,446	100.0%	129,709	100.0%

エ 年齢別貸出状況

年齢	0～6	7～12	13～15	16～18	19～22	23～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合計
貸出冊数	32,657	35,306	-3,505	2,583	4,201	11,952	42,093	43,978	37,105	46,750	23,489	283,619
年齢別人口	38,181	34,694	18,897	20,284	19,251	37,309	71,892	84,727	81,036	112,125	162,650	681,046※
人口一人当り	0.86	1.02	0.19	0.13	0.22	0.32	0.59	0.52	0.46	0.42	0.14	0.42

※人口は平成28年島根県推計人口による



オ レファレンス (調査相談)

(単位:件)

調査相談内容				調査相談方法			合計
文献調査	事実調査	所蔵所在調査	その他	口頭	電話	文書	
2,216	452	7,943	0	9,555	760	296	10,611

カ リクエスト (予約・購入)

(単位:冊)

貸出予約冊数	18,946	リクエスト購入冊数	563
--------	--------	-----------	-----

キ 各種講座受講者数

(単位:人)

講座名	参加者数	備考
「出雲国風土記」を読む会 (毎月)	529	4月休講
しまね文学散歩 (毎月)	193	
古文書を読む会基礎講座 (毎月)	527	
古文書を読む会歴史をみる (毎月)	555	
成人読書会 (毎月)	121	
子どもおたのしみ会 (毎月)	182	
親子で絵本を読む会 (隔週)	232	
絵本を読む会 (毎月)	128	
こどものつどい	94	七夕会48人 クリスマス会46人
こどもおはなし会	305	
合計	2,561	

ク 各種行事参加者数

(単位:人)

行事名	人数	備考
図書館探検ツアー (大人版)	30	11月3日:14人、11月9日:16人

ケ 図書館活用講座等実施状況

団体種別	団体数	人数
幼稚園・保育所	5	150
小学校	6	144
中学校	3 (3)	6 (6)
県立学校	1 (1)	2 (2)
大学・高専	2 (2)	2 (2)
計	17 (6)	304 (10)

※()は体験学習・実習の内数

コ 各種タイアップ事業

【県庁各課・関連機関 館内展示】

月	テーマ	月	テーマ
4	ハローケロケロワールド【ゴビウス】	10	県庁庭園水燈路【営繕課】
4	しまねまごころバンク【ヘルスサイエンスセンター島根】	10	10月は個別労働紛争処理制度周知月間です【労働委員会事務局】
5	島根県-ロシア沿海地方友好交流25周年記念展示【文化国際課】	10	健常者と障がい者によるスポーツ・レクリエーション活動【保健体育課】
5	消費者月間イベントパネル展示【消費とくらしの安全室】	11	犯罪被害者週間パネル展示【環境生活総務課】
5	ポーラ美術館コレクション【県立美術館】	11	「多文化共生」ってどんなこと?【しまね国際センター】
6	“こっころ”10周年メモリアル事業【子ども・子育て支援室】	11	古代歴史文化賞【古代文化センター】
6	食育月間【健康推進課】	11	児童虐待防止【青少年家庭課】
6	宍道湖・中海の水質保全と賢明な利用【環境政策課】	11	実験くん【アクアス】
7	日本の工芸の100年【県立美術館】	12	しまねの水産業展in県立図書館【島根県水産振興協会】
7	がんの治療はひとがする【松江赤十字病院】	12	統計グラフコンクール【統計調査課】
7	差別をなくす強調月間【人権同和对策課】	12	極彩色【ゴビウス】
7	深海の世界【アクアス】	12	いきいき活動推進キャンペーン【NPO活動推進室】
8	統計グラフにチャレンジ【統計調査課】	1	「本が読みづらい」と感じているあなたへ【障がい福祉課】
8	しまね建築・住宅コンクール受賞作品【建築住宅課】	1	薬物乱用防止啓発用ポスター入賞作品展示【薬事衛生課】
8	道徳郷土資料「しまねの道徳」【教育指導課】	1	認知症の相談窓口と訪問看護の実際について【高齢者福祉課】
8	島根県サノオマジックを応援しよう!【しまね暮らし推進課】	2	世界遺産登録10周年記念展【世界遺産室】
9	がん制圧月間【がん対策推進室】	2	しまねの史跡ギャラリー写真展2017【文化財課】
9	動物愛護管理者啓発展示【薬事衛生課】	2	働くこと作文コンクール入選作品の展示【島根県労働局】
9	敬老の日啓発イベントパネル展示【消費とくらしの安全室】	2	創業企画展示会【日本政策金融公庫】
9	水のきれいな魚たち【ゴビウス】	3	がんばってます!公民館【社会教育課】
9	下水道の日【下水道推進課】	3	土砂災害防止に関する絵画展示【砂防課】
10	山陰の仏教考古展【八雲立つ風土記の丘】	3	2016「しまねの森林」フォトコンテスト入賞作品展示【林業課】
10	里親制度について【中央児童相談所】	3	島根県の高速度道路【高速度道路推進課】

【行政書士相談会】

開催日	共催団体	内容	参加者
4/10、6/12、8/21、10/9、12/11、2/12	島根県行政書士会	無料相談会	8組

【法テラス島根講演会】

開催日	テーマ	参加者	開催日	テーマ	参加者
4月16日	身近な法律トラブル	9人	10月8日	子どもを巡るトラブル	7人
5月14日	相続の基礎知識Ⅰ	24人	11月12日	刑事手続	7人
6月11日	相続の基礎知識Ⅱ	23人	12月17日	刑事事件を起こした人のその後	10人
7月9日	男女トラブルと法律	10人	1月14日	高齢者を巡るトラブルと成年後見	8人
8月13日	災害に遭ったときの法律知識	11人	2月11日	インターネットを巡るトラブル, 予防と対策	5人
9月17日	交通事故	15人	3月11日	職場トラブルと労働法	11人

【その他の講演会等】

開催日	内容/主催
5月22日	ロシアの今と、島根・沿海地方の友好交流の歴史/文化国際課
6月16日	足立茂美さんをお迎えして 講演会&親子で楽しむおはなしタイム/子ども・子育て支援室
7月16日	日本工芸の100年-陶芸を中心に-/県立美術館
7月17日	島根県立図書館にアクアスがやってくる!/アクアス
7月24日	アフリカの布でしおりを作ろう/JICA中国
7月22、29日/7月24日	公開講座「がん治療はひとがする」/松江赤十字病院、ワークショップ「アフリカの布でしおりを作ろう」/島根県JICA
8月28日	話そう 大切な人と〜移植医療を通していのちについて考えてみませんか〜/ヘルスサイエンスセンター島根
9月11日	シニア向け もっと暮らしとイキイキ講座/消費とくらしの安全室
10月10日	出土品からさぐる出雲の仏教/八雲立つ風土記の丘
11月5日	アクアスわくわく研究所 実験くん!in島根県立図書館/アクアス
11月13日	古地図展/鳥取県立米子工業高等学校
12月4日	学習・工作教室「しまねの水産業展」/島根県水産振興協会
1月22日	「本が読みづらい」と感じているあなたへ/障がい福祉課
2月18日/3月1日	経営力向上セミナー/日本政策金融公庫
3月4日	出雲の神々に出会う道〜歩いて、サイクリングで、ドライブで〜/高速度道路推進課

② 館内サービスの年度別利用統計 (H19年度～H28年度の推移)

ア 年度別来館者数・個人登録者数状況

(単位:人)

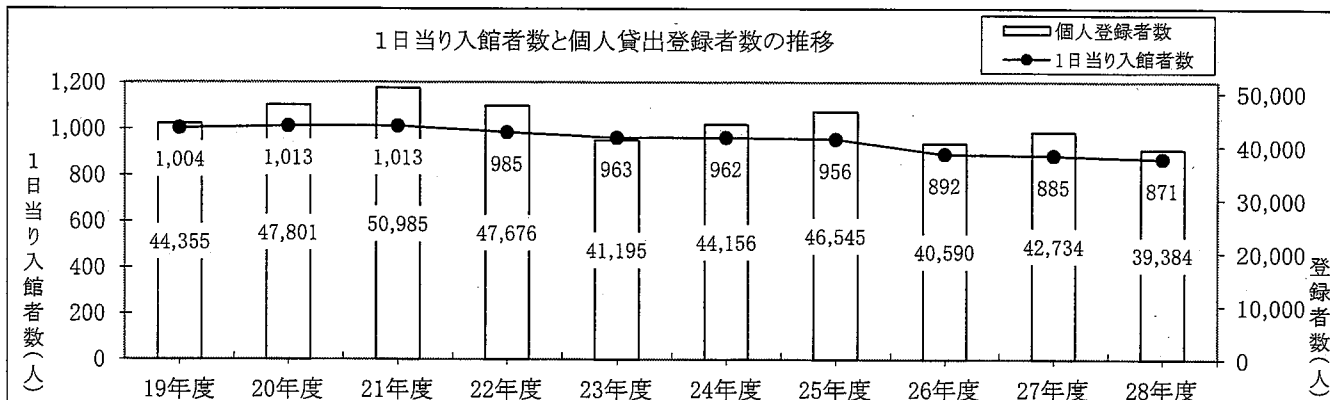
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
入館者数	282,238	285,541	289,685	287,713	281,054	281,965	252,386	263,031	253,001	253,321
開館日数	281	282	286	292	292	293	264	295	286	291
1日当り入館者数	1,004	1,013	1,013	985	963	962	956	892	885	871
個人登録者数	44,355	47,801	50,985	47,676	41,195	44,156	46,545	40,590	42,734	39,384

※平成21年度は、6月29日～7月19日まで電算システム更新のため特別休館

※平成25年度は11月11日～12月27日まで耐震補強工事のため臨時休館

※平成27年度は6月30日～7月19日までシステム更新と書庫電動書架工事、蔵書点検のため臨時休館

※個人登録者数は累計。減少する年度があるのは、無効登録者を削除したため



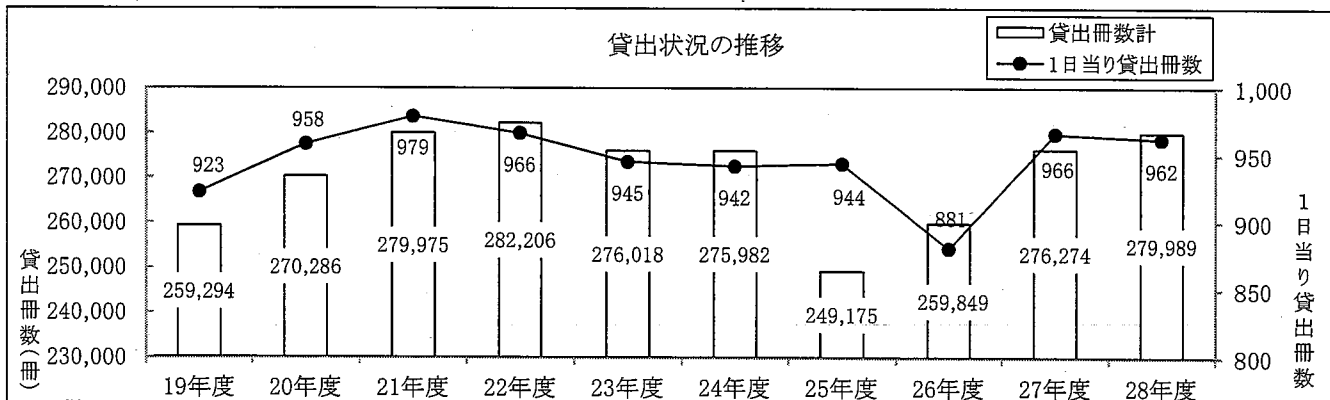
イ 年度別貸出状況

(単位:人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
来館貸出	251,289	259,551	269,295	272,060	266,588	266,693	239,784	248,868	264,224	266,937
郵送貸出	302	320	359	274	192	151	96	109	117	297
団体へ貸出	7,703	10,415	10,321	9,872	9,238	9,138	9,295	10,872	11,933	12,755
貸出冊数計	259,294	270,286	279,975	282,206	276,018	275,982	249,175	259,849	276,274	279,989
1日当り貸出冊数	923	958	979	966	945	942	944	881	966	962

※平成21年度からの小中学校への団体貸出は、市町村図書館等を通しての貸出に変更

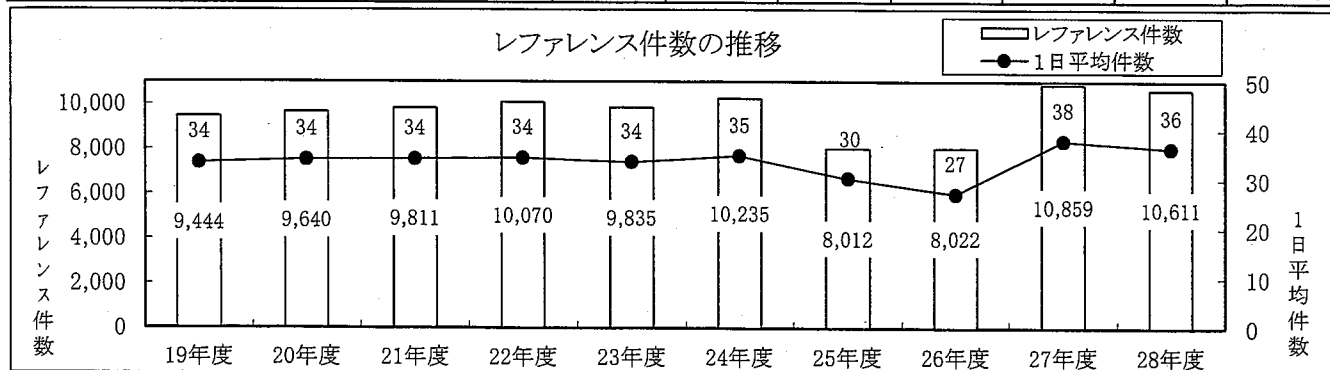
※団体への貸出には、県外相互貸借(貸出)を含む



ウ 年度別レファレンス件数

(単位:人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
レファレンス件数	9,444	9,640	9,811	10,070	9,835	10,235	8,012	8,022	10,859	10,611
1日平均件数	34	34	34	34	34	35	30	27	38	36



③ 平成28年度 館外サービス

県内読書施設の整備充実と県民の読書意識を高めるために、市町村教育委員会、図書館、公民館、学校等と協力しあい、図書の貸出や子どもの読書を中心とした読書普及活動を実施する。

事業名	内 容	対 象
幼児・児童読書普及活動	<ul style="list-style-type: none"> 親子読書を中心に、子どもの読書活動の普及および定着化を図るため、3市町村を対象に2年間にわたり重点的に指導・援助。 上記3市町村以外は、要請に応じて指導員を派遣。 	津和野町、隠岐の島町、西ノ島町 (H27～28指定) 派遣会場数 49会場 参加人数 1,451人
協力巡回	<ul style="list-style-type: none"> 市町立図書館と図書館未設置町村の教委・読書施設を巡回して資料提供、情報交換等を行い、相互協力と連携に努めた。 	(協力巡回) ・37市町立図書館 (年2～3回巡回) ・その他の読書施設 (年1～2回巡回)
市町村一括貸出	<ul style="list-style-type: none"> 図書の不足している図書館、公民館等へ、大量一括貸出。 	市町村 利用団体 16(*8)市町村 貸出冊数 34,511(*19,529)冊
団体貸出	<ul style="list-style-type: none"> 1団体に100冊以内、3ヵ月間図書の貸出。 	保育所、幼稚園、学校、公民館、地域文庫等 利用団体 268(*153)グループ 貸出冊数 39,659(*24,186)冊
読書会への貸出	<ul style="list-style-type: none"> 読書会用に同じ本を、成人用は15冊、子ども用は20冊(ただし集団読書テキストは40冊)をセットにしたものを、成人用492セット、子ども用483セット用意。貸出は、1グループ2セットまで、期間は2ヵ月間。 	読書会グループ 利用団体 93(18)グループ 貸出冊数 5,288(*1,025)冊
図書館資料の搬送	<ul style="list-style-type: none"> 来館が困難な県民へのサービス向上を図るため、市町村の図書館等を通じた資料の貸出・返却を行った。週3回、宅配等により資料の配送・回収を往復県費負担で実施。 	各市町立図書館、図書館未設置町村の中心読書施設 搬送件数 5,546件 搬送冊数 11,906冊
研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの読書に関する研修会 子どもの読書、子どもの本に関する理解を深め普及活動を促進するため、講演会等を開催。 市町村図書館等職員の資質向上に関する研修 初任職員を対象とした図書館に関する基礎知識を習得できる初任者研修(第一・第二課程)や実務経験者を対象とした専門研修、市町村図書館等の要請に応じて、協力巡回に併せた地域図書館職員研修(出前研修)を実施。 学校図書館関係職員等を対象とした研修 学校司書対象6回、学校図書館支援員対象2回を、県内各地計12ヶ所で実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会職員、子ども読書会関係者等 各公共図書館・公民館図書室関係職員 学校司書、学校図書館支援員等 研修会参加者数(延人数) ・読書ボランティア研修195人 ・読書普及研修 84人 ・初任者研修 57人 ・専門研修 24人 ・地域図書館職員研修 80人 ・学校図書館研修 656人

* 西部読書普及センター分の内数

ア 分類別貸出冊数

(単位：冊)

分類	貸出種別	市町村一括貸出	団体貸出		合計冊数	構成比 %
			団体貸出	読書会		
総記		307	184	5	496	0.6%
哲学		309	52	11	372	0.5%
歴史		404	165	16	585	0.7%
社会科学		760	237	42	1,039	1.3%
自然科学		782	708	66	1,556	2.0%
工学		1,560	503	0	2,063	2.6%
産業		541	138	0	679	0.9%
芸術		786	281	19	1,086	1.4%
語学		204	38	0	242	0.3%
文学		10,801	1,314	1,978	14,093	17.7%
子ども		18,057	36,039	3,151	57,247	72.0%
合計		34,511	39,659	5,288	79,458	100.0%
利用団体数		16市町村	14市町268団体	13市町93グループ		

(西部読書普及センター分含む)

イ 市町村別利用状況

(単位：冊)

地域	市町村名	市町村一括貸出	団体貸出		合計
			団体貸出	読書会	
東部	安来市	—	742	541	1,283
	松江市	937	13,480	2,194	16,611
	雲南市	3,838	541	567	4,946
	出雲市	—	36	425	461
	奥出雲町	1,796	—	123	1,919
	飯南町	1,365	396	9	1,770
東部計		7,936	15,195	3,859	26,990
西部	大田市	1,986	279	80	2,345
	江津市	6,732	4,453	128	11,313
	浜田市	2,156	18,215	696	21,067
	益田市	1,449	1,217	234	2,900
	川本町	226	1	—	227
	美郷町	—	—	—	0
	邑南町	4,296	86	147	4,529
	津和野町	1,547	1	72	1,620
	吉賀町	2,137	—	—	2,137
西部計		20,529	24,252	1,357	46,138
隠岐	隠岐の島町	1,000	119	72	1,191
	海士町	990	93	—	1,083
	西ノ島町	1,606	—	—	1,606
	知夫村	2,450	—	—	2,450
隠岐計		6,046	212	72	6,330
合計		34,511	39,659	5,288	79,458

※平成21年度以降の学校支援用図書一括貸出、及び平成22、23年度の学校図書館活用教育図書寄託、平成24年度のしまね子育て絵本寄託については上記に含まない
(西部読書普及センター分含む)

ウ 図書館資料搬送状況

	発送	返送	合計
件数	3,497件	2,049件	5,546件
冊数	5,872冊	6,034冊	11,906冊

④ 平成28年度 研修会開催状況

ア 図書館関係職員研修

(単位:人)

開催日	研修名・内容・講師	参加者	会場
6月13日	島根県公共図書館協議会総会 講義: 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス及び遠隔サービスについて 講師: 大川内篤氏 国立国会図書館関西館司書	39	県立図書館
7月20日	公共図書館初任職員研修 第一課程 内容: 図書館概論、館内サービス、資料の選定・整理、児童サービス、市町村協力 講師: 県立図書館職員	31	県立図書館
8月30日～ 9月2日	新任図書館長研修 内容: 特別講義、基本知識に関する講義、実践報告 講師: 中川幾郎氏、葉袋秀樹氏、佐藤聖一氏 ほか	4	県立図書館
10月24日	公共図書館職員専門研修 講義: 法令等の調べ方 講師: 伊藤暁子氏 国立国会図書館副主査	24	島根県教育センター
10月27日	公共図書館初任職員研修 第二課程 内容: 著作権、読み聞かせ、レファレンス、郷土資料 講師: 県立図書館職員	26	県立図書館
7月13日 7月29日 8月5日 9月16日 9月23日 10月13日 2月27日 3月15日	地域図書館職員研修 (講師は全て県立図書館職員) 内容: 書架表示 内容: 著作権 内容: 窓口業務 内容: カウンター窓口業務 内容: 郷土資料 内容: レファレンスサービス 内容: 危機管理 内容: レファレンスサービス	15 5 5 13 9 4 22 7	奥出雲町農村環境改善センター 海士町中央図書館 吉賀町立図書館 松江市立中央図書館 大田市立大田市中央図書館 益田市立図書館 浜田市中央図書館 美郷町立図書館
参加者計		204	

イ 島根県図書館協会関連研修

(単位:人)

開催日	内容・講師	参加者	会場
1月19日	読書普及研修会 講義: 人が集まる講座と思わず手にとるチラシの作り方 講師: 吉田清彦氏 (講座・イベントプランナー)	43	松江合同庁舎
1月20日	読書普及研修会 講義: 人が集まる講座と思わず手にとるチラシの作り方 講師: 吉田清彦氏 (講座・イベントプランナー)	41	浜田教育センター
参加者計		84	

ウ 児童サービス関連研修

読書ボランティア研修

(単位:人)

開催日	内容・講師	参加者	会場
9月3日	講演: 子どもの発達と一人ひとりの育ちにぴったりの絵本・物語をいかに手渡していくことができるか 講師: 湯澤美紀氏 (ノートルダム清心女子大学准教授)	126	島根県職員会館
3月5日	講演: 子どものことば、こころを育むわらべうた 講師: 山本淳子氏 (大阪YWCA専門学校 子どもと子どもの本の講座講師)	69	大田市立大田市中央図書館

エ 親子読書関連研修

(a) 幼児・児童読書普及事業指定市町村（講師はすべて県立図書館職員）

開催日	内 容 (対 象)	参加者	地 域
6月4日	読み聞かせ研修会（小学生・保護者）	延べ 103人	西ノ島町
6月5日	親子読書研修会（乳幼児・保護者）		
11月24日	絵本の読み聞かせ研修会（小学校教員）		
11月25日	読み聞かせ会（乳幼児と保護者）		
6月9日	親子読書研修会（小学生・保護者）	延べ 216人	隠岐の島町
6月10日	親子読書講座（乳幼児・保護者）		
6月10日	絵本の読み聞かせ講座（関係職員）		
6月11日	親子読書講座（園児・保護者）		
12月3日	子どもの読書ボランティア等研修会（読書ボランティア）	延べ 23人	津和野町
12月4日	親子読書研修会（乳幼児・保護者）		
10会場		参加人数 (a)	342人

(b) 幼児・児童読書普及事業指定外市町村 申込随時（講師は全て県立図書館職員）

	内 容 (対 象)	参加者	地域
4/12, 5/17, 6/14, 7/12, 8/9, 9/13, 10/11, 11/8, 12/13, 1/17, 2/14, 3/14	読み聞かせ講話（プレママ・プレパパ）	延べ 367人	松江市
4月25日	学校司書研修（学校司書初任者）		
7月14日	こころ10周年フェスタ（一般）		
9月16日	読み聞かせ研修会（読み聞かせ関係者）		
9月20日	黒田なごやか会（黒田交流会会員）		
10月19日	保護者向け育児講座（保育園保護者）		
10月27日	公共図書館初任研修（公共図書館司書）		
1月27日	読み聞かせ研修会（読み聞かせ関係者）		
2月5日	しまね子育てフェス（一般）		
5月31日	授業2学級（高校生・教員）	延べ 198人	出雲市
6月15日	読み聞かせ講座（ボランティア・一般）		
7月5日	親子読書研修会（1年生・保護者）		
1月14日	読み聞かせ講座（幼児・保護者）		
1月14日	読み聞かせ講座（一般）		
2月24日	読み聞かせ交流会（読み聞かせボランティア・一般）		
7月3日	子育て支援交流会（未就学児・保護者）	延べ 416人	雲南市
8月4日	読み聞かせ研修会（子ども・保護者・読み聞かせ関係者）		
10月7日	1・2・3年生各読み聞かせ教室（中学生・担任）		
11月1日	子育て講演会（保護者・職員）		
10月31日	ブックスタート研修会（未就学児・保護者・職員）	延べ 65人	安来市
1月12日	職員研修（保育士ほか）		
6月3日	読み聞かせ研修会（読み聞かせボランティア・学校司書）	延べ 50人	大田市
1月22日	読み聞かせ講座（子どもの読書等推進の会会員他）		
4月21日	学校司書研修（学校司書初任者）	13人	浜田市
39会場		参加人数 (b)	1,109人

合計 (a) + (b)	49会場	参加人数	1,451人
--------------	------	------	--------

オ 郷土関連研修

郷土資料モニター連絡会議

(単位：人)

開催日	内容・講師	参加者	会場
7月5日	講演 「松江歴史館における史料の調査・保存・活用」 講師 西島太郎氏 松江歴史館専門学芸員	24	島根県立図書館

カ 学校図書館関係職員等対象研修

(7) 学校司書研修

(単位：人)

	内 容		
第1回	・(第1部) 図書館の基本・概論(10時～14時) (原則対象者は、平成28年度に採用された学校司書) ・(第2部) 児童・生徒とのかかわり方について(14時～15時30分) (原則対象者は、学校司書) 講師：県立図書館職員・県教育庁教育指導課職員 研修時間：1部3時間、2部1.5時間 西部地区 4/21(木) 浜田教育センター 参加者数 20 ※1部から 13 東部・隠岐地区 4/25(月) 松江合同庁舎 39 17 参加者計 59		
第2回	・講義&演習「百科事典でこども達の学習が変わる！ ～調べ学習最強ツール『ポプラディア』利用指導のポイント」 ・子どもの学びを支援する～図書館のためのブックフェア～ 参加 研修時間：4時間 講師：飯田建氏(株式会社ポプラ社 図書館事業局事業推進室長) 東部・隠岐地区 5/17(火) くにびきメッセ 参加者数 99 西部地区 5/19(木) いわみーる 85 参加者計 184		
隠岐地区 研修	・講演&実技「子どもの心と本が出逢うとき～ブックトークのすすめ～」 ・学校図書館のためのミニブックフェア 研修時間：3時間 講師：小田川美由紀氏(雲南市立佐世小学校司書) 参加者数 15 隠岐地区 7/29(金) 隠岐の島町図書館		
第3回	・講義「学校図書館を授業で活用して、子供たちの学びを深めよう！」 (学校司書・司書教諭合同研修会) 講師：小林路子氏(東京学芸大学非常勤講師) 研修時間：2時間 東部・隠岐地区 11/21(月) 松江合同庁舎 参加者数 118 西部地区 11/22(火) 浜田教育センター 81 参加者計 199		
高校・特別 対象 研修 校	・演習「県立図書館を使ったレファレンス」(県立図書館職員・島根県高等学校図書館研究会司書部会) ・講義「レファレンス協同データベースの利活用について」 講師：藤田千紘氏(国立国会図書館職員) 研修時間：4.5時間 12/12(月) 島根県立図書館 参加者数 35		
第4回	・講義「子どもの本の紹介文の書き方」 講師：川上博幸氏(元奈良県香芝市民図書館長) 研修時間：4時間 西部地区 3/8(水) 浜田教育センター 参加者数 85 東部・隠岐地区 3/9(木) 松江合同庁舎 79 参加者計 164		
学校司書研修参加者合計			656

(イ) 学校図書館ボランティア研修

ボランティア研修開催の希望があった市町村に、県立図書館職員を派遣して実施

(単位：人)

開催地	テーマ種別	実施日	参加者数
江津市	図書館内の整備(レイアウト等)	9月2日	2
益田市	図書館内の整備～展示を中心に～	9月27日	12
学校図書館ボランティア研修参加者合計			14

※参加者に公共図書館職員、学校司書等を含む。

6 平成 29 年度 図書館資料等整備計画

事業名	内容
資料整備業務	<p>県の総合資料・情報サービスセンターとして、情報化社会にふさわしい各種図書館資料の収集整備に努める。</p> <p>本年度は館内用27,318千円、館外用5,354千円、計32,672千円をもって、参考図書、研究書等の基本的図書及び一般・児童図書を収集整備する。ビジネス・就業支援・学校教育支援の関係資料は、さらに充実を図る。また、郷土資料については、行政資料等も含め網羅的な収集を目指す。市町村読書普及活動の育成援助のための図書及び幼児・児童向図書を整備する。</p>
郷土資料調査保存業務	<p>郷土資料のうち、古文書等の収集、整理、保存業務を計画的に行い、保存と利用の便を図るため文書目録を整備し、マイクロフィルム等の二次媒体への変換を推進する。</p> <p>また、市町村支援として、現地での調査・整理を通じて資料保存の重要性の啓発に努める。</p> <p>一方、県内外に存する県関係古文書等の調査を進め、価値を知られぬまま埋もれている貴重資料の発掘と散逸防止に努め、研究・利用に供する。</p>

7 平成28年度 図書館資料等整備状況

(1) 図書全蔵書冊数 849,675 冊 (館内用 674,136 冊、館外用 175,539 冊)

① 館内サービス用

(単位：冊)

区分 分類	平成28年度							平成27年度 蔵書冊数
	受 高 (冊)				払高(冊)	年度末冊数	構成比%	
	購入	寄 贈	その他*4	計				
総 記	195	89	3	287	31	28,975	4.3%	28,719
哲 学	246	49	0	295	13	26,548	3.9%	26,266
歴 史	546	328	6	880	30	58,508	8.7%	57,658
社会科学	899	314	6	1,219	146	88,171	13.1%	87,098
自然科学	445	83	177	705	33	34,746	5.2%	34,074
工 学	363	116	7	486	49	31,836	4.7%	31,399
産 業	298	177	4	479	163	25,235	3.7%	24,919
芸 術	413	184	16	613	68	35,367	5.2%	34,822
語 学	115	14	0	129	11	12,946	1.9%	12,828
文 学	1,074	109	21	1,204	463	90,656	13.4%	89,915
参 考*1	908	104	0	1,012	16	22,525	3.3%	21,529
郷 土	474	4,234	544	5,252	371	109,314	16.2%	104,433
その他*2	663	831	4	1,498	34	41,731	6.2%	40,267
子ども*3	1,268	164	489	1,921	1,513	67,578	10.0%	67,170
合 計	7,907	6,796	1,277	15,980	2,941	674,136	99.8%	661,097

*1 分類の参考は平成元年度より別区分

*2 分類のその他には、岩波文庫、ジュニア図書、一般の文芸カセット・CD・ビデオを含む

*3 分類の子どもには、平成26年度に整備したバリアフリー図書1,164冊を含む

*4 受高のその他は、生産・編入・移籍等を表す

② 館外サービス用

(単位：冊)

区分 分類	平成28年度				平成27年度末 蔵書冊数	
	受 高(冊)		払 高(冊)		年度末冊数	構成比%
総 記	54	(44)	16	(0)	1,481 (794)	1.4%
哲 学	18	(6)	34	(0)	590 (215)	0.5%
歴 史	44	(24)	68	(0)	1,125 (469)	1.0%
社会科学*	62	(30)	49	(0)	2,783 (1,180)	2.6%
自然科学	170	(127)	83	(0)	2,046 (844)	1.9%
工 学	88	(34)	51	(0)	2,727 (1,250)	2.5%
産 業	38	(14)	17	(0)	1,212 (467)	1.1%
芸 術	53	(24)	129	(0)	2,007 (739)	1.8%
語 学	9	(1)	20	(0)	524 (127)	0.5%
文 学*	653	(396)	604	(0)	16,969 (9,317)	15.6%
子ども*	1,879	(816)	443	(0)	54,751 (30,770)	50.4%
成人グループ用	120	(45)	240	(240)	8,000 (3,000)	7.4%
子どもグループ用	100	(60)	0	(0)	13,229 (4,920)	12.2%
学校支援用(中学校)	0	(0)	0	(0)	1,208 (604)	1.1%
小 計	3,288	(1,621)	1,754	(240)	108,652 (54,696)	100.0%
(寄託)学校支援用(小学校)	0	(0)	0	(0)	3,972 (2,689)	-
(寄託)学校図書活用教育図書	0	(0)	0	(0)	42,886 (1,958)	-
(寄託)しまね子育て絵本	174	(0)	0	(0)	20,029 0	-
寄託計	174	(0)	0	(0)	66,887 (4,647)	-
合 計	3,462	(1,621)	1,754	(240)	175,539 (59,343)	-

*分類の社会科学、文学、子どもには、平成26年度に整備したバリアフリー図書1,397冊を含む

※()内は西部読書普及センター分の内数

(2) 逐次刊行物

(単位：冊)

区 分	雑 誌		新 聞			その他 (官報・判例集等)
	購 入	寄 贈	本 紙		縮刷版	
			購 入	寄 贈		購 入
平成28年度末所蔵種数	341 (17)	3,383 (2,027)	20 (3)	33 (12)	7	8 (2)

※寄贈雑誌はタイトル登録済みのみ。()は郷土関係の内数

8 各種文庫

- ◎ 雲州松平家文庫 2, 850 冊
第15代当主松平直壽氏から寄贈された、雲州松平家に代々伝わる系図や歴代松江藩主の記録である年譜、家譜など33冊と直亮公伝記資料、系図松平家(折本)外9点の計43点の資料と、明治末から昭和にかけて、第13代当主直亮氏より寄贈された、歴代藩主が収集した『大日本史』などの歴史書や木版版の『群書類従』、『宇津保物語』などの古典籍等、江戸時代後期から大正期までに刊行された版本(木版印刷本)が多数含まれる貴重な資料群。
- ◎ 雲藩文庫 269 冊
松江藩主松平齊貴(松平不昧の孫)が収集した洋学書。「雲藩図書」「修道館蔵」「松江図書」などの蔵書印が捺されている。齊貴は新奇を好み、時計の収集家として知られているが、洋学の導入にも積極的で、藩士の子弟を遊学させる一方、蘭語事典・医書・兵術書など、主として蘭語洋書を収集し、藩校に備えたといわれている。この文庫はその一部である。中でもフランソワ・ハルマ(Francois Halma)の蘭仏・仏蘭辞典2冊(1781、ハーグ刊)は貴重であり、稲村三伯のハルマ和解の底本になったといわれている。
- ◎ ヘルン(ラフカディオ・ハーン)文庫 1, 249 冊
明治23年から24年にかけて1年3か月間、松江中学校教師として赴任し、多数の作品を著したラフカディオ・ハーンに関する文献を収集したもの。
- ◎ 西田文庫 519 冊 文書10点
明治前期、松江中学校の教師であり、ラフカディオ・ハーンと親交のあった西田千太郎の旧蔵書。幕末から明治初期に使われた読本や教科書、ヘルンから贈られた文学書等。
- ◎ 曾田文庫 1, 902 冊
松江市法吉町の曾田虎一郎氏が、農事のかたわら収集した旧蔵書。主に農書及び郷土資料。
- ◎ 山口文庫 6, 700 冊
大蔵省、日本銀行などの要職を歴任した松江出身の山口宗義氏の旧蔵書。漢籍が主で、朝鮮本や唐本には古版に属する貴重書がある。
- ◎ 鶴田文庫 267 冊
江津出身の鶴田真秀氏の解説浄書による石見近世史料集。主として石見における海事・製鉄(タタラ)関係史料で、経済史研究上貴重なものである。
- ◎ 深田文庫 153 冊
出雲、隠岐地方の産業、農業関係資料
- ◎ 島根県史編纂資料 2, 274 冊
島根県史(全11巻 大正10年~昭和5年刊)の編纂にあたり、採訪筆写した古文書、古記録類で、特に中世文書については、県内に存在するものの大部分を影写して貴重である。
- ◎ 島根県立図書館所蔵漢籍 10, 400 冊
松江藩藩校の旧蔵書、県庁引継資料等を含めた、当館所蔵資料中の漢籍類をまとめ、長澤規矩也氏の助言により、四庫分類で整理したもの。
- ◎ 松江藩郡奉行書文書 147 袋
松江藩の民事訴訟(境界争い、金銭貸借等)記録。江戸時代の記録保存方法である一事件を一袋に納めた「一件袋」の形態と、作成された当時の状態がそのまま残っていたことから、全国的にも珍しい貴重な史料。
- ◎ 松江藩御徒古記録 152 冊
松江藩の下級役人の勤務記録。藩政資料の少ない松江藩では貴重な原本記録類。
- ◎ 松江藩儒臣桃家資料 305 冊
松江市出身、東京大学名誉教授桃裕行氏旧蔵書。桃白鹿、桃節山等、松江藩儒臣の家に伝来した文書記録類。
- ◎ 内藤文庫
島根大学名誉教授内藤正中氏の旧蔵書。島根県近代史、社会経済史、労働運動史、日韓関係史等の著書と、編纂にかかわられた県史、県議会史、市町村史等の収集資料。ほかに商工会議所等の団体史関係資料、明治時代の新聞、統計書等。執筆のために収集された資料は、今後、入手し難いものも多く、貴重である。
- ◎ 入谷文庫
島根大学名誉教授入谷仙介氏の旧蔵書。中国漢詩、漢文関係資料。中国語文献。線装本(漢詩、和書)。稀覯本も多く、中国関係資料は全国的にも充実した資料群となる。ほかに文化人類学、民族学関係資料と、在松江時代に収集された剪淞吟社(戦前の漢詩結社)関係ほかの島根県地域資料。著書論文ほかの収集資料。

9 出版資料・広報資料

(1) 出版資料

- ・「島根県立図書館蔵書目録」
 - 1～9巻（昭和46年度以前受入分） 10巻（昭和47～50年度受入分）
 - 11巻（昭和51～54年度受入分） 12巻（昭和55～58年度受入分）
 - 13巻（昭和59年度受入分） 以降毎年1冊30巻（平成13年度受入分）まで刊行
- ・「古文書聚粹—島根県立図書館古文書を読む会三十周年記念誌—」 平成11年刊
テキストの中から島根県に関係する中世文書11点・近世文書9点を解説、解説。
- ・「島根県立図書館漢籍分類目録」 平成12年刊
当館所蔵の漢籍類を四庫分類で整理したもの。10,400冊
- ・「松江藩郡奉行所文書調査目録」上・下巻 平成13、14年刊
松江藩の民事訴訟記録。国立史料館安藤正人教授編集。147袋、6,000点。
- ・「隠岐斎藤家古文書目録」 平成14年刊
西郷町大久の庄屋文書。当主（昭和51年当時）修二郎氏作成による手書き目録を活字化。
1,045件。
- ・「比布智神社文書目録」 平成15年刊
出雲市下古志町 社家春日氏所蔵文書。約800件。
- ・「池尻家文書目録」 平成15年刊
江戸時代、秋鹿郡の与頭・下郡職を勤め、御用宿であった平田市美野町池尻家旧蔵文書。
2,535件。
- ・「列士録」全6巻
松江藩の上級武士の家の勤功録。 平成16年～18年刊

(2) 広報資料

- ・「館報 図書館だより」 年2回刊行
- ・「要覧」 年1回刊行
- ・「グループ読書用図書目録」（成人・子ども） 年1回刊行
- ・「おすすめしたいこどものほん」 年1回刊行
 - ①乳幼児向け ②小学生向け
- ・「親子読書のすすめ」
- ・「読み聞かせて楽しいネ！」「読みメンって楽しいよ！」
（キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト啓発用チラシ2種類）
- ・「しまね子育て絵本」

10 西部読書普及センター

(1) 業務及び貸出状況

県西部地域の読書施設の整備充実と県民への読書普及を図るために、市町村教育委員会、図書館、公民館、学校等と協力しあい、読書施設の運営・活動に関する相談対応や、各種団体への図書の出出を中心とした支援を行う。

① 業務

事業名	内容	平成28年度実績
協力巡回	主に西部地域の市町村立図書館を年1～2回巡回して、資料提供・情報交換等を行い、相互協力と連携に努める。	巡回先 20館 34回 大田・仁摩・温泉津・桜江・三隅・金城・旭・弥栄・邑南・石見・羽須美・日原・津和野・吉賀(各2回)、江津・浜田・益田・美都・川本・美郷(各1回)
市町村一括貸出	図書の不足している図書館・公民館等へ一括貸出を行う。 期間は1年間。	利用団体 8市町 大田市、江津市、浜田市、益田市、川本町、邑南町、津和野町、吉賀町 貸出冊数 19,529冊
団体貸出	学校、保育所、公民館、地域文庫、読み聞かせボランティアグループなど各種団体へ図書・絵本等の貸出を行う。 1団体100冊以内、期間は3ヵ月間。	利用団体 153団体 貸出冊数 24,186冊 (学校図書館活用教育図書466冊を含む)
学校図書館活用教育図書貸出	学校図書館に対して、小中学校の授業等で必要な図書の貸出を行う。 1団体100冊以内、期間は3ヶ月	利用団体 21団体 貸出冊数 466冊
読書会への貸出	地域の読書会グループや学校などを対象に、グループ読書用図書(成人用・子ども用)の貸出を行う。期間は2ヵ月間。	利用団体 18グループ 貸出冊数 1,025冊
学校支援用図書貸出	「図書標準」の達成率が50%未満の県内小学校に対し、緊急的措置として、学校支援用図書の一括貸出を実施。	貸出団体 5市町9校 大田市3、浜田市1、益田市2、津和野町2、吉賀町1 貸出冊数 2,689冊 ※平成22年度から継続貸出(寄託)
おすすめしたいこどものほん巡回展示	推薦図書目録「おすすめしたいこどものほん」掲載図書を市町村図書館等で巡回展示。	展示箇所 3市町5ヵ所 大田市(仁摩)、浜田市(金城) 邑南町(瑞穂・石見・羽須美)

② 貸出状況

(単位:冊)

分類別貸出内訳	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	子ども	合計
市町村一括貸出	182	162	228	483	449	1,018	299	491	92	7,532	8,593	19,529
団体利用	団体貸出	138	33	67	107	112	242	68	147	22	675	22,109
	学校図書館										466	466
	活用教育図書											
	読書会	0	0	0	0	0	0	0	12	0	277	736
合計	320	195	295	590	561	1,260	367	650	114	8,484	31,904	44,740

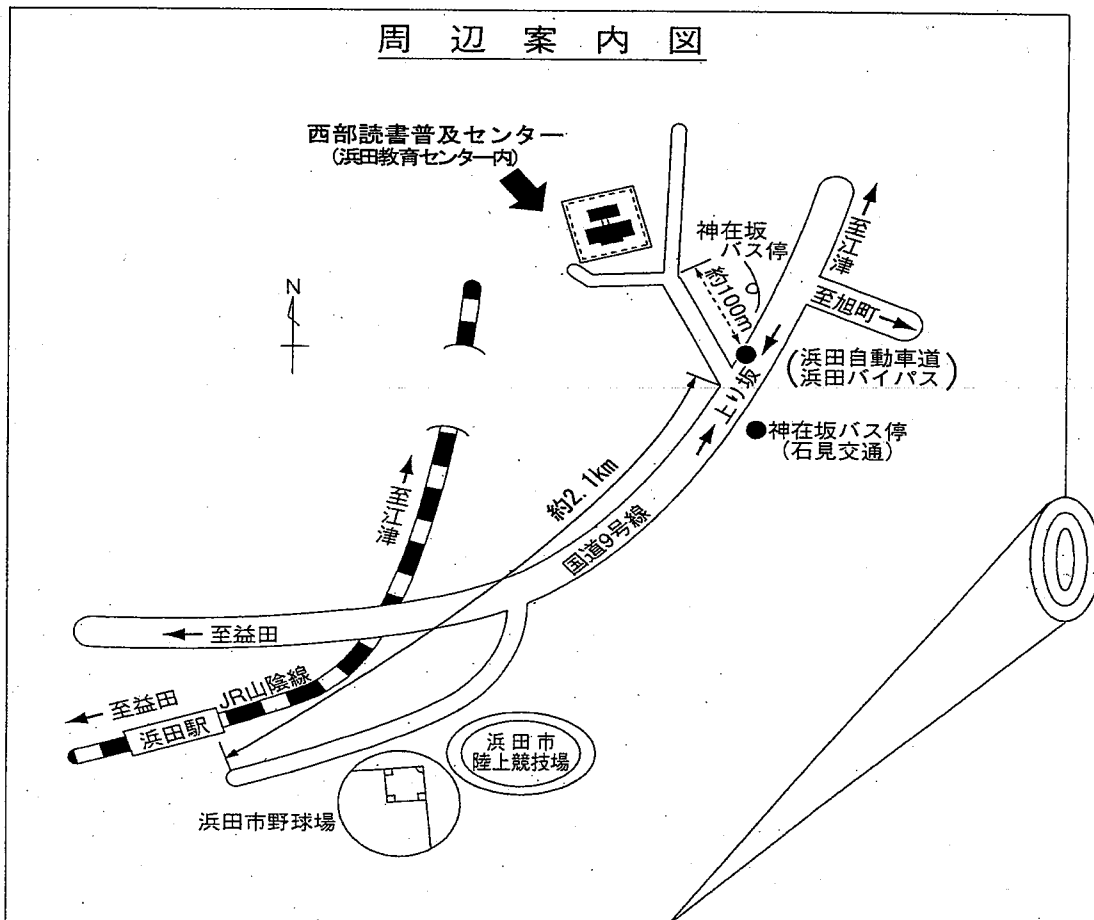
(2) 所在地及び資料整備状況

- ①所在地 〒697-0023 浜田市長沢町1550-1(県立浜田教育センター内)
- ②電話 0855-23-6785 ファクシミリ 0855-22-4225
- ③沿革 昭和61年4月に県西部地域における市町村図書館・公民館、学校図書館等の読書普及に関わる施設や団体の事業・運営を支援するために開設
- ③施設概要 書庫(図書5万冊程度の収納可能)・荷解場 277㎡
事務室 34㎡
- ④職員数 2名
- ⑤蔵書数 59,343冊(平成28年度末現在)

分類別蔵書内訳	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	子ども	成人グループ用	子どもグループ用	活用教育図書	学校支援用図書	合計冊数
27年度末蔵書数	750	209	445	1,150	717	1,216	453	715	126	8,921	29,954	3,195	4,860	1,958	3,293	57,962
28年度受入冊数	44	6	24	30	127	34	14	24	1	396	816	45	60	0	0	1,621
28年度払出冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0	0	0	240
合計冊数	794	215	469	1,180	844	1,250	467	739	127	9,317	30,770	3,000	4,920	1,958	3,293	59,343

- ⑥利用案内
 - 開館時間 9時～17時
 - 休館日 毎週 土・日曜日、
国民の祝日に関する法律に規定する休日
年未年始

⑦案内図



11 島根県立図書館当初予算

(単位:千円)

事業名	中事業名	小事業名	H28年度	H29年度	増減	備 考	
図書館事業	図書館活動推進事業 7030-01	図書館協議会費等	231	223	△ 8	委員報酬、費用弁償、公共図書館協議会負担金	
		図書の選定・購入	27,057	26,404	△ 653	資料整備費の減	
		図書館情報システム	15,256	13,701	△ 1,555	県立図書館情報システムリース料、インターネット接続サーバー負担料の減	
		図書の管理	4,777	5,377	600	TRCマーク作成作業ほか、消耗品費	
		館内閲覧・貸出	9,409	9,503	94	複写サービス賃金、バーコード作成嘱託報酬の増	
		調査・相談	247	236	△ 11	国立国会図書館オンライン回線使用料、無線ラン費	
		相互貸借、高齢者・障がい者運送等貸出サービス	2,098	2,098	0	図書運送費 週3回	
		団体等貸出	6,352	6,362	10	公用車維持修繕費、西部読書普及C嘱託報酬増	
		研修事業	230	223	△ 7	司書研修	
		広報啓発事業	300	200	△ 100	図書館だより、要覧印刷費の減	
		文化講座開催事業	627	627	0	講師謝金、費用弁償、消耗品費	
		維持管理事務費	図書館維持管理事務費	28,102	14,294	△ 13,808	下水道料金、光熱水費、事務費、負担金、嘱託報酬、設備保守委託料の管財課へ移行による減
	図書館業務市町村支援事業 7030-02	配本特別貸出、協力巡回	537	474	△ 63	配本車維持修繕費、消耗品	
	子ども読書推進事業 7030-03	幼児・児童読書普及事業	6,719	6,849	130	幼児・児童読書普及事業嘱託報酬、子ども読書推進講座開催事業、事務費、子育て絵本の補充	
		専門的知見に基づく人材養成	1,004	1,003	△ 1	市町村、学校図書館司書・ボランティア研修等	
	郷土資料整備収集事業 7030-04	郷土モニター事業	465	465	0	郷土モニター謝金・費用弁償、会議費	
		古文書等収集審査会	80	80	0	古文書等収集審査会謝金、費用弁償	
		郷土資料収集保存対策	3,757	3,757	0	古文書購入費、マイクロフィルム作成委託	
		郷土資料収集保存対策	8,058	8,180	122	嘱託報酬の増	
		郷土文献情報検索システム事業	4,030	4,091	61	嘱託報酬、臨時職員賃金の増	
	計			125,586	110,469	△ 15,117	

II 組織及び施設概要

1 島根県立図書館協議会

(1) 概要

図書館協議会は、図書館法第14条及び島根県立図書館条例第5条に基づいて設置され、島根県の附属機関等として位置付けられている機関であり、県立図書館長の諮問に応じるとともに、図書館サービスについての意見を述べる役割を担っている。

委員は、島根県教育委員会教育長が委嘱し任期は2年間であり、年数回の会議を開催している。定数は10人以内、平成25年度の改選から1名を公募委員とした。会議は原則公開しており、傍聴制度もある。

(2) 平成28年度の開催状況

ア 第1回 平成28年 7月25日

- ・島根県立図書館振興計画の進捗状況及び平成28年度数値目標の設定について
- ・平成28年度事業計画について

イ 第2回 平成29年 3月14日

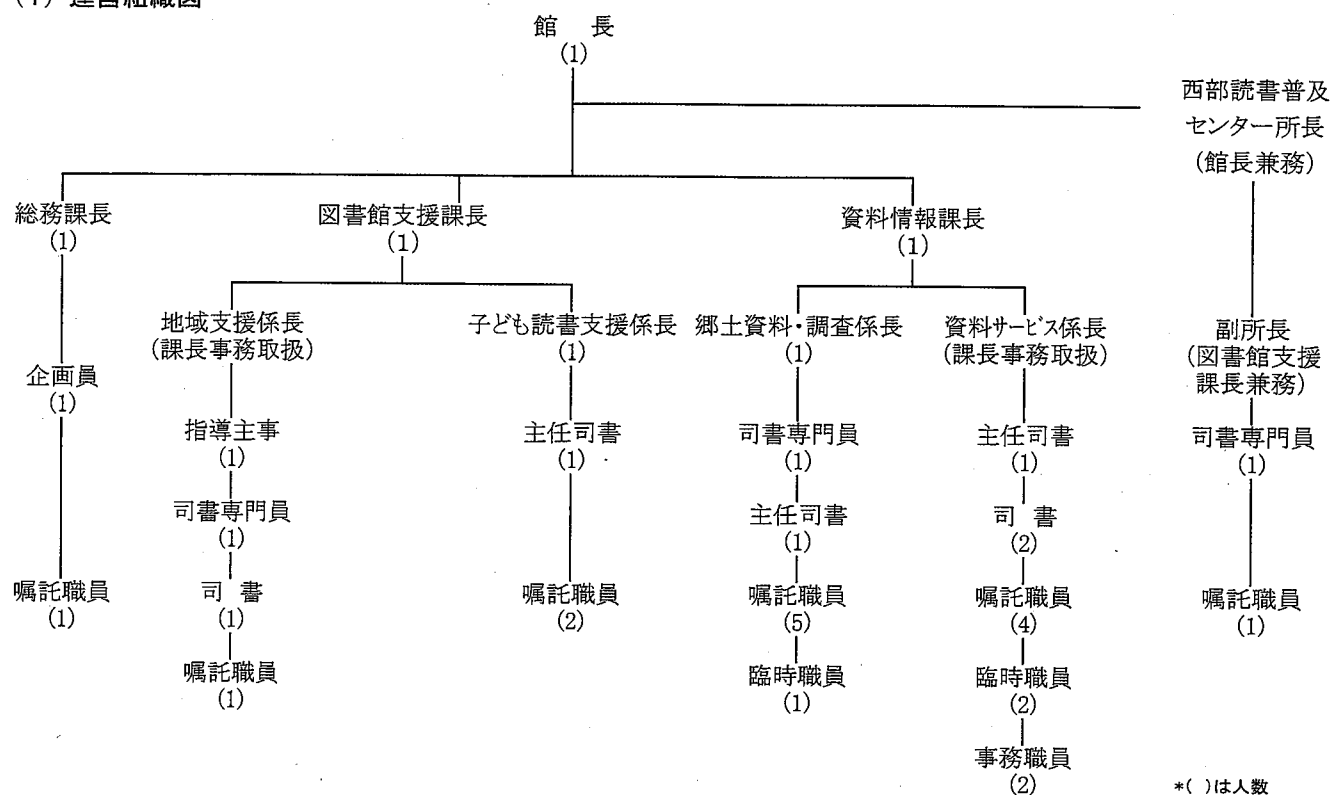
- ・平成28年度事業報告について
- ・平成29年度予算と事業計画について
- ・第3次島根県立図書館振興計画の進捗状況について

(3) 委員名簿（任期：平成29年6月19日～平成31年6月18日）

区分	細区分	氏名	役職名
学校教育関係	幼稚園	細田 敏子	島根県国公立幼稚園・こども園長会委員
	小・中学校図書館	横川 亨	島根県学校図書館協議会副会長
	高等学校図書館	石津 聡子	島根県高等学校図書館研究会松江地区理事
家庭教育関係	公募委員	村上 明子	雲南市加茂交流センター職員
社会教育関係	婦人会	野々内 さとみ	島根県連合婦人会副会長
	公共図書館	錦 織 勉	大田市中央図書館長
学識経験者	経営・経済関係	田江 泰彦	島根経済同友会特別幹事
	マスコミ関係	似内 貴幸	山陰中央新報社編集局文化生活部専門委員
	図書館学関係	石井 大輔	島根県立大学短期大学部准教授
	教育行政関係	扇谷 就二	西ノ島町教育委員会教育長

2 平成29年度 運営組織図・分掌事務

(1) 運営組織図



(2) 職名別配置数

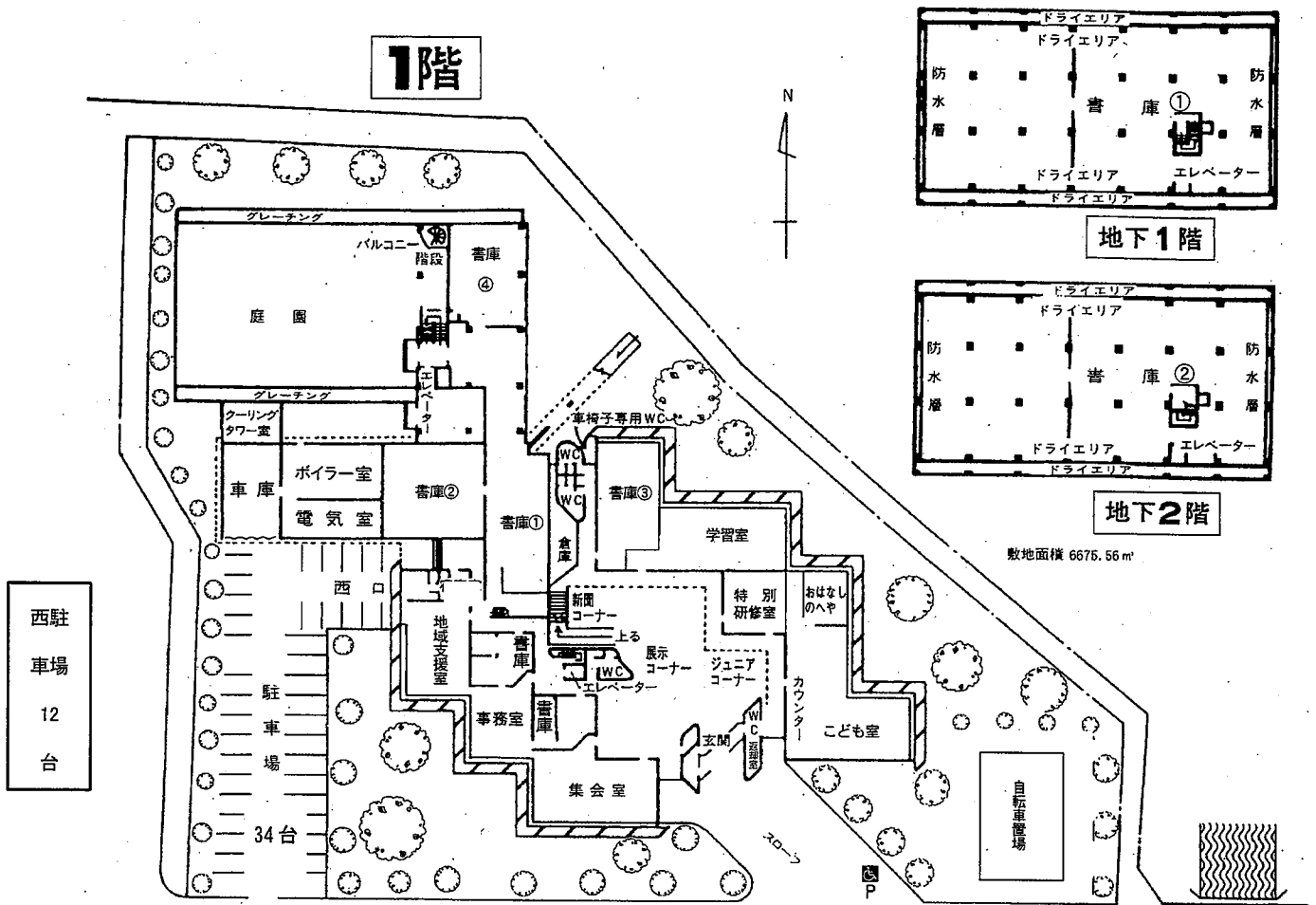
(単位:人)

職名	館長	課長	指導主事	係長	企画員	司書専門員	主任司書	司書	嘱託職員等	合計
人数	1	3	1	2	1	4	2	3	19	36
司書資格者	0	2	0	2	0	4	2	3	14	27

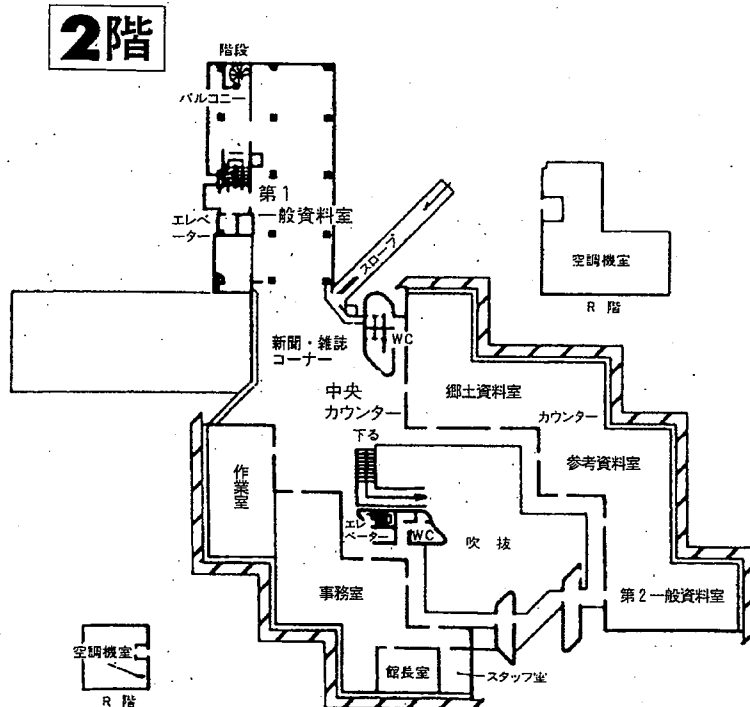
(3) 分掌事務

総務課	図書館支援課	資料情報課	西部読書普及センター
予算、会計、総務事務全般、施設の維持管理、広報	市町村・団体への貸出図書の収集・貸出、子ども読書普及活動、学校図書館活用教育の推進	館内用図書の収集・整理、目録作成、電算管理、図書貸出、資料調査相談、郷土資料の収集・整理、保存対策、貸出、調査相談、古文書調査	市町村・団体への貸出図書の収集・貸出、読書普及活動

3 施設配置図



図書館前駐車場:道路側1列 23台



4 建物の概要

○1階

室名	面積 m ²	定員 人	備品			配置図書冊数	
			机	いす	書架		その他
ホール	544.92			20	(図書・雑誌) 複 5段×8連 単 6段×6連 複 6段×27連 単 7段×4連 複 7段×10連 単 8段×1連 複 8段×1連 (パンフ用) 単10段×6連	新聞閲覧台 (複)×5 電話帳書架 ×2 木製ベンチ 3 ロッカー 1 ベビーベッド 1 展示ケース 2	13,500冊 その他 〔逐次刊行物〕 〔電話帳〕
こども室	227.96		4	19 マット 3	単 3段×26連 複 4段×32連 単 5段×19連 単 7段×5連	絵本架 17 紙芝居架 複1,単2 新着棚 1 雑誌架 1 利用者用開放端末 1	29,000冊 その他 〔逐次刊行物〕
学習室		60	60	60			
書庫③	229.32		4	4	単 6段×13連 複6~7段×27連	(木製書架) 単4段×1連	その他 〔逐次刊行物〕
特別研修室	51.84					大型絵本架 4	
書庫①	338.89				(電動書架) 複 7段×5連×12 複 7段×6連×7 複14段×5連×6 (固定書架) 単 6段×3連×2 単 6段×3連×5 単10段×6連×2 単 7段×2連 単 6段×2連 単 7段×3連		50,000冊 その他 〔逐次刊行物〕
書庫②					(電動書架) 単8段×5連×4 複8段×5連×32		38,000冊 その他 〔逐次刊行物〕 〔文書資料〕
書庫④	97.5				複7段×5連×4		10,000冊
図書館支援課 事務室 地域支援室	156.06				単6~7段×5連×2 複6~8段×5連×3 複6~7段×6連×2 複 7段×4連×1		館外用 21,000冊
集会室	123.3	120	30	120			
スタッフ室	18.9						
書庫	22.41				複6~7段×4連×2		館外用 7,500冊
	15.92				単6~6段×5連×2 複5~6段×5連×1		" 5,200冊
書庫	29.8						
書庫	20.16						
会議室	38.87						
ポイラー室	73.71						
電気室	52.65						
車庫	71.28						
その他	78.79						
1階計	2,192.28		98	223			174,200冊

○2階

室名	面積	定員	備品				配置図書冊数	
	m ²		人	机	いす	書架		その他
中央カウンター 第1一般資料室	686.97		11	58	(図書) 単4~7段×15連 複4~10段×69連 複7~9段×2連 (雑誌) 単4段×5連 単5段×8連 複4段×4連 るるぶ用小冊子棚 (新聞) 単9段×1連 複3段×2連 複10段×4連	木製ベンチ 書見台 車いす用机 利用者用開放端末 利用者用開放端末 (新聞検索用) 拡大読書器 書籍朗読器 デジジ機器 展示ケース	1 1 1 3 1 1 1 1 2	46,500冊 その他 〔逐次刊行物〕
第2一般資料室	169.7			6	単6~7段×24連 複6~7段×43連		36,000冊	
郷土資料室	227.1		9	9	単5段×17連 複6段×27連 複4段×2連 貴重書架 14	マイクロケース 地図ケース 小冊子ケース 雑誌架 マイクローダー プリンター	4 2 3 3 2	43,000冊 その他 〔逐次刊行物〕 〔マイクロフィルム〕
参考資料室	112.32		17	17	単6~9段×10連 複6段×24連	書見台 1 利用者用開放端末 オンラインDB用開放端末 大型地図用棚 単2段×2連	2 2	8,200冊 その他 〔データベース〕
館長室	38.88							
会議室	22.68							
事務室	297.9							
スタッフ室	19.44							
その他	177.37							
2階計	1,752.36		37	90				133,700冊

○地階

書庫	地下1階 726.8				(積層書架) 4段×28連 7段×175連		205,000冊 その他 〔文書資料等〕
	地下2階 726.8				4段×28連 7段×175連		185,000冊 その他 〔逐次刊行物〕
地階計	1,453.60						390,000冊

○R階

空調機室	248.21						
ピロティ	45.08						
R階計	293.29						

本館計	5,691.53		131	296			697,900冊
自転車置場	68.4						
合計	5,759.93	(建面積 2,919.08m ²)					

主要施設整備：S43竣工 2.0億円、S58増築 3.5億円、H13改修 2.6億円、H18改修 0.6億円、
H25耐震補強 0.3億円

Ⅲ 資料編

1 島根県立図書館沿革

明治6年	11月	島根県立松江書籍縦覧所開設（わが国最初の公立図書館の一つ）
明治32年	10月	木幡久右衛門氏等の先覚者によって、松江市母衣町に私立図書館を創設
明治33年	11月	松江城三の丸（現在の県庁舎所在地）に新館舎を建築
大正8年		松江市に寄付移管され、松江市図書館として発足
昭和20年	8月	太平洋戦争し烈となり、松江市川津町に疎開して業務を続行
昭和21年	4月	運営上の理由により松江市から県に移譲
	12月	朝酌村から青年修練道場を城山公園内に移築改造。島根県立松江図書館として開館
昭和25年	4月	図書館法の制定により、貸出料など一切の料金徴収を廃止
	12月	名称を島根県立図書館と改称
昭和26年	1月	全蔵書の分類をNDC（日本十進分類法）に改めることに着手し、昭和28年に完了
昭和29年	11月	自動車文庫“しまね号”の巡回開始
昭和32年	4月	県社会教育課から、アメリカ資料室の移管をうけ、翌年本館に吸収
昭和37年	6月	自動車文庫“しまね号”を更新
	10月	西郷町に県立図書館西郷分館を設置
昭和41年	4月	県立図書館建設委員会を設置し、新館建築の基本計画を樹立
昭和42年	5月	石見町外11ヵ町村にモデル文庫を設置
	10月	起工式を挙げる。建築工事に着手
昭和43年	8月	県社会教育課から、県視聴覚ライブラリー業務が移管
	10月	館舎竣工落成。閲覧業務開始
昭和45年	8月	自動車文庫“しまね号”を更新
昭和48年	8月	資料室、第一読書室、第二読書室、こども室等名称変更、入館証システム廃止
昭和49年	3月	蔵書目録全8巻完成
	4月	古文書係新設。郵送による図書の貸出開始（52年度から片道県費負担）
	5月	隠岐島へ自動車文庫の巡回開始
昭和50年	3月	県立図書館西郷分館を廃止
	4月	モデル文庫制度を廃止し、町村図書センターを設置
	10月	全国図書館大会を島根県で開催
昭和51年	12月	特許関係資料を県工業技術センターへ移管
昭和52年	4月	機構改革。2課、5係制となり、視聴覚ライブラリーを県社会教育課へ移管
昭和53年	3月	郷土資料室を開設
	11月	郷土資料モニター制（73名）発足
昭和54年	2月	島根県読書普及振興計画について答申
	4月	市町村ガイドコーナー設置
	7月	市町村読書活動育成のため、モデル市町村を指定
	9月	「島根県読書普及振興計画」策定（島根県教育委員会）
昭和55年	3月	著者名目録（9万冊）作成完了
	4月	件名目録（5万冊）作成に着手、資料室を拡張し、開架冊数を増加
	8月	移動図書館車更新
昭和56年	4月	弱視者用拡大読書器を設置
昭和57年	4月	利用時間1時間延長（午後6時まで）
昭和58年	4月	書庫増築工事完了。新館読書室オープン
昭和59年	4月	子供読書活動育成のため、モデル市町村を指定。機構改革（2課4係制）
	10月	「第2次島根県読書普及振興計画」策定
昭和61年	3月	コンピュータにより初めて蔵書目録（第13巻）を作成
	4月	西部読書普及センターを浜田市に開設
昭和63年	7月	コンピュータ稼動（検索）
平成元年	3月	「第3次島根県読書普及振興計画」策定
	4月	コンピュータ全面稼動
平成2年	9月	郷土参考資料室設置
平成3年	3月	「生涯学習社会における県立図書館の在り方」策定
平成4年	7月	貸出冊数3冊から5冊に変更
平成5年	7月	コンピュータ更新。西部読書普及センターとオンライン接続
平成6年	4月	郷土文献情報検索システムの開発
		図書館車更新
	5月	「第4次島根県読書普及振興計画」策定
平成7年	9月	全国公立図書館整理部門研究集会開催（松江市）
平成8年	3月	県生涯学習情報提供システムへ当館の蔵書情報登載
	4月	機構改革で資料課に郷土資料係新設
平成10年	7月	コンピュータシステムをクライアント・サーバ方式に変更

- 平成11年 3月 「県民のための図書館の在り方」報告（県民のための図書館の在り方検討委員会）
12月 西部読書普及センターに公用車配置
- 平成12年 3月 「島根県立図書館振興計画」報告（島根県図書館振興計画策定委員会）
4月 西部読書普及センター協力巡回開始
- 平成13年 1月 当館独自の「図書館情報インターネット検索システム」、「高齢者・障害者郵送等貸出サービス」運用開始
11月 施設・設備改修工事（約4ヶ月臨時休館）
- 平成14年 4月 古絵図・古地図デジタル化利用開始
利用時間変更（4月～9月平日午後7時まで、土・日通年午後5時まで）
12月 「郷土資料デジタルライブラリー」のインターネット公開開始
- 平成15年 5月 「島根県立図書館振興計画」策定（島根県教育委員会）
- 平成16年 1月 図書情報検索基幹システム第IV期更新
島根県関係新聞記事検索専用端末機1台新設
館内整備（第3一般資料室・ホール等に書架を整備）
3月 「島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
- 平成17年 1月 ビジネス・就業支援コーナーを開設
5月 「図書館取次施設搬送事業」開始
12月 電動書架Aグループ更新工事
- 平成18年 3月 アスベスト除去工事（約5ヶ月臨時休館）
- 平成19年 2月 島根大学附属図書館と相互協力協定締結
5月 郷土資料ミニ展示コーナー開設
6月 西駐車場を整備（12台増設）
9月 授乳コーナー設置
10月 がん関連図書コーナーを開設
- 平成20年 2月 館名サイン他環境整備
11月 遠隔地利用者返却制度開始
「図書取次施設搬送事業」を市町村間、県立図書館と県立高校間に拡大
- 平成21年 3月 「島根県立図書館振興計画」策定（島根県教育委員会）
第2次「島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
4月 県立図書館機能強化事業（子ども読書推進活動事業）開始
祝日開館、10月～3月開館時間19時まで延長、開始
7月 NEC製「図書館情報システム」を導入
- 平成22年 3月 エレベーター改修
10月 学校図書館活用教育図書配備（県立・西部、県内10市町図書館）
- 平成23年 3月 電動書架Bグループ更新工事
4月 Web予約システム稼働
8月 貴重資料デジタル化（～3月）
11月 学校図書館活用教育図書配備（県内11市町村図書館）
- 平成24年 4月 有料DB開放端末設置
7月 親子読書アドバイザー養成講座実施
8月 「ねえ！この本読んで。」事業開始
読みメンバークインしまね開催
10月 全国図書館大会を島根県で開催
- 平成25年 1月 メールマガジン開始
4月 機構改革（3課4係制）
11月 耐震化補強工事（～12月）
読みメンバークインしまね開催
12月 メールレファレンス開始
- 平成26年 2月 自転車置場改修、返却室完成
4月 「図書取次施設搬送事業」を「図書館資料搬送事業」に改め、搬送回数を週1回から3回に拡大
6月 「島根県立図書館振興計画」策定（島根県立図書館）
9月 「バリアフリー図書」整備（県立・西部）
- 平成27年 7月 電動集密書架導入（1F書庫）
富士通製「図書館情報システム」を導入
「しまねデジタル百科」のインターネット公開
個人貸出冊数5冊から10冊に変更
県立学校貸出冊数50冊から300冊に変更
12月 「遠隔地利用者図書貸出サービス」開始
- 平成28年 4月 「市場情報評価ナビ MieNa（ミーナ）」運用開始
8月 「短期研修」開始
- 平成29年 2月 「ビジネス支援サービス協議会」開催
4月 学校図書館活用教育推進のため指導主事を1名配置

2 島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則

昭和52年3月25日
島根県教育委員会規則第5号

目次

- 第1章 総則（第1条—第5条）
- 第2章 図書館資料の利用
 - 第1節 個人利用（第6条—第12条）
 - 第2節 団体利用（第13条—第15条）
 - 第3節 市町村による利用（第16条—第18条）
 - 第4節 文書資料の利用（第19条）
- 第3章 削除
- 第4章 相互貸借による資料の利用（第20条—第24条）
- 第5章 図書館資料の特別利用（第25条）
- 第6章 図書館施設及び設備の利用（第26条・第27条）
- 第7章 図書館資料の寄贈と寄託（第28条—第32条）
- 第8章 利用制限と損害弁償（第33条・第34条）
- 第9章 補則（第35条）

附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規則は、法令に特別の定めがあるもののほか、島根県立図書館（以下「図書館」という。）の管理、運営及び利用について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 図書館資料 図書資料、文書資料及び視聴覚資料をいう。
- (2) 図書資料 図書、記録及び郷土資料（文書資料であるものを除く。）の類をいう。
- (3) 文書資料 古文書、古記録、巻物、古絵図及び古地図の類をいう。
- (4) 視聴覚資料 レコード、録音テープ、映画フィルム、スライド、CD及びDVDの類をいう。

（利用時間）

第3条 図書館の利用時間は、次表のとおりとする。

施設名	曜日	期間	利用時間
島根県立図書館	火～金曜日	3～10月	9～19時
		11～2月	9～18時
	土・日曜日及び休日	通年	9～17時
西部読書普及センター	月～金曜日	通年	9～17時

備考 この表において、休日とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。

2 前項の利用時間は、島根県立図書館長（以下「館長」という。）が必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。この場合は、あらかじめ図書館の掲示場に公示する。

（休館日）

第4条 図書館（西部読書普及センター（以下「センター」という。）を除く。）の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 12月28日から翌年1月4日まで（次号から第4号までに掲げる日を除く。）

- (2) 毎週月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときを除く。
- (3) 毎月第1木曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日（日曜日及び土曜日を除く。）
- (4) 特別整理期間（年間10日間以内）

2 センターの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 12月28日から翌年1月4日まで（次号から第3号までに掲げる日を除く。）
- (2) 国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日
- (3) 毎週の日曜日及び土曜日

3 第1項の規定にかかわらず、館長が必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。この場合はあらかじめ図書館の掲示場に公示する。

（図書館資料の複写）

第5条 図書館資料（文書資料を除く。第6条、第9条第1号及び第2号並びに第29条第1項においても同じ。）の複写を希望する者は、複写申込書（様式第1号）により申し込むものとする。

2 複写業務の実施については、館長が別に定める。

第2章 図書館資料の利用

第1節 個人利用

第6条 図書館内（以下「館内」という。）において、所定の資料室等に配架された図書館資料を利用しようとする者は、当該資料室等で自由に利用することができる。

- 2 書庫の図書館資料については、館内閲覧票（様式第2号）により利用することができる。
- 3 図書館資料を撮影し、又は出版物へ掲載しようとする者は、撮影・掲載許可申請書（様式第2号の2）により館長の許可を受けなければならない。

（館外利用手続）

第7条 図書館外（以下「館外」という。）において、図書館資料を利用しようとする者は、図書貸出カード（様式第3号）により、利用することができる。

- 2 前項の場合において次の各号のいずれかに該当する者であつて、来館することが困難である場合は、郵送等により利用することができる。
 - (1) 満年齢75歳以上の者
 - (2) 身体に障害のある者
 - (3) その他館長が必要と認めたもの

（館外利用の冊数と期間）

第8条 館外で利用できる図書館資料は、10冊以内とし、その期間は、15日以内とする。ただし、郵送等による利用の場合は、発送の日から30日以内とする。

（館外利用ができる資料の範囲）

第9条 次の各号に掲げるもの以外の図書館資料は、館外において利用することができる。

- (1) 禁帯出の表示のある図書館資料
- (2) 郷土資料等の貴重な図書館資料
- (3) 新聞、官報の類
- (4) 文書資料
- (5) その他館長が適当でないとするもの

（館外利用ができる者）

第10条 館外において図書館資料を利用できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 県内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する者
- (2) 来館利用が可能な県外居住者で、館長が認めた者

(図書貸出カードの交付)

第11条 図書貸出カードの交付を受けようとする者は、貸出登録申込書(様式第4号)を提出しなければならない。

2 図書貸出カードの交付を受けている者が、住所、身分若しくは氏名を変更し、又は亡失した場合は、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書貸出カードの失効)

第12条 図書貸出カードの交付を受けている者が、次の各号のいずれかに該当する場合は、その者の所持する図書貸出カードは、その日から効力を失うものとする。

- (1) 第10条に該当しなくなったとき。
- (2) 事実を偽って図書貸出カードの交付を受けたとき。
- (3) 図書貸出カードを改ざんし、又は他人に譲渡し、若しくは貸与したとき。
- (4) 図書貸出カードの亡失の届出をしたとき。
- (5) 5年間、図書貸出カードを使用しなかったとき。

第2節 団体利用

(利用手続)

第13条 図書資料を、県内の学校、読書会、子ども会、職場等の団体が利用しようとするときは、団体利用登録申込書(様式第5号)により、館長に提出しなければならない。

(利用の冊数と期間)

第14条 団体に利用できる図書資料は、100冊以内とし、その期間は、3カ月以内とする。

(館外利用できる資料の範囲)

第15条 団体に館外利用できる図書資料の範囲については、第9条を準用する。

第3節 市町村による利用

(協力巡回、配本)

第16条 削除

(市町村への一括貸出)

第17条 図書資料の一括貸出を利用しようとする市町村は、館長の許可を受けなければならない。

第18条 削除

第4節 文書資料の利用

(利用手続等)

第19条 文書資料(第28条第1項の規定により寄贈又は寄託を受けたものを含む)を利用(撮影又は出版物への掲載を含む。次項において同じ。)しようとする者は、別に定めるところにより館長の承認を得なければならない。

2 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則(平成25年島根県教育委員会規則第5号)第4条及び第5条第1項の規定は、前項の承認について準用する。

第3章 削除

第4章 相互貸借による資料の利用

(利用手続)

第20条 相互貸借により図書館資料の貸出しを受けようとする図書館等は、文書によって館長に申し込まなければならない。

(利用の冊数と期間)

第21条 相互貸借により貸出しできる図書館資料は、50冊(県内の市町村立図書館、高等学校及び特別支援学校の学校図書館(学校司書等の担当者が配置されたものに限る。)等)にあっては、300冊以内)とし、貸出期間は、発送の日から30日以内とする。

(利用できる資料の範囲)

第22条 相互貸借により貸出しできる図書館資料の範囲については、第9条の規定を準用する。

(資料の送付方法等)

第23条 図書館資料の送付は、郵送等によるものとする。

- 2 前項の送付のうち、返納に要する費用は、貸出を受けた図書館等の負担とする。ただし、館長が別に定めた基準に該当するときは、この限りでない。

(資料の管理責任)

第24条 図書館資料の貸出しを受けている図書館等は、当該図書館資料の管理について、一切の責任を負わなければならない。

第5章 図書館資料の特別利用

第25条 館長は、図書館資料の利用について、特に必要があると認めるときは、第8条、第9条（文書資料に係るものを除く。）、第10条、第14条、第15条、第21条及び第22条の規定にかかわらず、利用の冊数、期間、範囲等を超えて利用させることができる。

- 2 前項の特別利用をしようとする者は、特別利用申込書（様式第6号）により館長の許可を受けなければならない。

第6章 図書館施設及び設備の利用

(利用手続)

第26条 図書館の事業に関連のある会議、研究会、講演会等のために、施設及び設備（以下「施設等」という。）を利用しようとする場合は、使用期日の7日前までに、施設等使用申込書（様式第7号）により館長の許可を受けなければならない。

(許可の取消し等)

第27条 館長は、前条の使用許可をした後において、次の各号のいずれかに該当する場合は、許可を取り消し、又は使用を中止させることができる。

- (1) 施設等使用申込書に虚偽の記載があったとき。
- (2) 図書館の管理上特に必要があるとき。
- 2 前項の取消し等により損害を生ずることがあっても、これに対する補償は行わない。

第7章 図書館資料の寄贈と寄託

(寄贈と寄託)

第28条 館長は、図書館資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

- 2 寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第8号）により館長に申し込まなければならない。
- 3 館長は、受託を決定したときは、寄託者に受託書（様式第9号）を交付しなければならない。
- 4 館長は、文書資料の寄贈を受けたときは、寄贈文書受入書（様式第11号）を交付しなければならない。
- 5 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則第6条の規定は、文書資料の寄贈又は寄託について準用する。

(寄贈及び寄託資料の取扱い)

第29条 寄贈及び寄託資料（文書資料であるものを除く。）は、図書館資料と同等の取扱いとするが、寄託資料（文書資料であるものを除く。）の館外利用はできない。ただし、寄託者の承諾を得た場合はこの限りでない。

- 2 寄託資料（文書資料であるものを除く。）を掲載しようとする者は、寄託者の承諾を得るものとする。

(寄託期間)

第30条 寄託期間は、原則として受託書交付の日から起算して2年以上とする。また双方異議のない場合は、期間満了後更に1年更新できるものとし、以後についても同様とする。

(寄託資料の損害賠償責任)

第31条 館長は、寄託資料が火災、水害等避けられない災害により毀損し、汚損し、又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

(寄託にともなう費用)

第32条 寄託に伴う送料等の費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長が特別の理由があると認めたときは、その一部又は全部を免除することができる。

2 寄託資料の保管料は、これを徴しない。

第8章 利用制限と損害弁償

(利用制限)

第33条 館長は、利用者が図書館資料又は、施設等を利用しようとする場合に、次の各号のいずれかに該当するときは、その利用を停止し、又は禁止等の制限をすることができる。

- (1) 館内において、他の利用者に著しく迷惑を及ぼす行為をしたとき。
- (2) 図書館資料の返納期限後1か月以上経過したとき、又は弁償の責を負わなかったとき。
- (3) 故意に図書館資料又は図書館の施設等を毀損し、汚損し、又は亡失したとき。

(損害の弁償)

第34条 図書館資料又は図書館の施設等をき損し、著しく汚損し、又は亡失した者は、速やかにその旨を亡失(毀損)届書(様式第10号)により館長に届け出なければならない。

2 館長は、前項の届出があったとき、又は発見したときは、次の各号のいずれかにより弁償させるものとする。ただし、天災その他やむを得ない事由によるものと館長が認めたときは、この限りでない。

- (1) 同等又は類似の現品による補植
- (2) 完全な修復

第9章 補則

(細則等への委任)

第35条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理、運営及び利用に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

- 1 この規則は、昭和52年4月1日から施行する。
- 2 島根県立図書館管理運営規則(昭和36年4月1日島根県教育委員会規則第16号)及び島根県立図書館利用規程(昭和44年10月7日島根県教育委員会告示第8号)は、廃止する。
- 3 この規則の施行の日前に、この規則による改正前の島根県立図書館利用規程第12条、第17条、第33条及び第38条の規定に基づき貸し出しを受けた図書館資料の返納期限については、なお従前の例による。

(省略)

附 則 (平成27年教委規則第18号)

(施行日)

- 1 この規則は、平成27年7月20日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正前の島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則の規定により作成した用紙でこの規則の施行の際、現に残存するものについては、当分の間、これを取り繕い使用することができる。

(様式は省略)

3 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則

平成25年3月29日

島根県教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 歴史資料 島根県教育委員会の実施機関において、一般の利用に供することを目的として管理している歴史的若しくは文化的な資料又は学術研究用の資料（島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則（昭和52年島根県教育委員会規則第5号）第2条第1号の図書館資料を除く。）をいう。
- (2) 利用 閲覧、複写、公開及び貸出しをいう。
- (3) 公開 印刷物への掲載、テレビジョン放送、インターネットの利用その他の方法により不特定多数の者が情報の提供を受けることができる状態にすることをいう。
- (4) 実施機関 島根県教育庁等組織規則（昭和43年島根県教育委員会規則第8号）第5条第1号から第4号までに規定する機関をいう。

(利用の手続)

第3条 歴史資料の利用の請求をしようとする者は、当該歴史資料を管理する実施機関の長の承認を得なければならない。

- 2 前項の利用の請求に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(利用の制限)

第4条 実施機関の長は、前条第1項の規定による歴史資料の利用の請求があった場合には、次に掲げる場合を除き、当該利用請求をした者に対し、当該利用請求に係る歴史資料を利用させることができる。

- (1) 利用に供することにより、法人その他の団体又は個人（以下この項において「法人等」という。）の権利利益を害するおそれがある場合
- (2) 歴史資料がその全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件としている寄贈資料等（法人等から寄贈又は寄託を受けているものをいう。以下同じ。）であって、当該期間が経過していない場合、歴史資料の全部又は一部を公にする場合において寄贈資料等の寄贈又は寄託をした者（以下「寄贈者等」という。）の承諾を得ることを条件としている場合であって、寄贈者等の承諾が得られないときその他第6条に規定する利用に関する条件に適合しない場合
- (3) 利用に供することにより、歴史資料の破損又は汚損を生ずるおそれがある場合
- (4) 歴史資料の調査又は整理のため実施機関が現に使用している場合
- (5) 前各号に掲げるもののほか教育長が利用を制限することが適切であると認める場合

(特別利用)

第5条 実施機関の長は、前条第1号の規定にかかわらず、次のいずれかに該当する場合は、歴史資料を特別に利用させることができる。

- (1) 国、地方公共団体、独立行政法人等（独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（平成13年法律第140号）第2条第1項の独立行政法人等をいう。次号において同じ。）及び地方独立行政法人（地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項の地方独立行政法人をいう。次号において同じ。）の職員で、当該歴史資料の利用が当該職員の所掌する事務の執行上、特に必要であると認められるもの
 - (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条の大学（当該大学に置かれる同法第91条の専攻科及び同法第97条の大学院を含む。）又は独立行政法人等若しくは地方独立行政法人の職員のうち専ら研究に従事する者で、当該歴史資料の利用がその研究にとって特に必要であると認められるもの
- 2 前項の規定による利用の請求に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(寄贈資料等の利用条件)

第6条 実施機関の長は、寄贈資料等の利用に関して、寄贈者等の希望に応じ利用の制限を行う範囲及びこれが適用される期間並びに寄贈者等の承諾を得ること又は寄贈者等に報告することの要否その他利用に関する条件を定めるものとする。

(資料目録の作成)

第7条 実施機関の長は、名称その他利用に資するために必要な事項を記載した目録を作成し、公開しなければならない。

(利用者の責務)

第8条 第3条第1項の承認を受けた者（以下「利用者」という。）は、利用に関して当該歴史資料を管理する実施機関の職員の指示に従わなければならない。

- 2 利用者は、歴史資料を汚損し、又は破損してはならない。
- 3 実施機関の長は、前項の規定に違反したもの又は違反するおそれがあると認められるものに対し、歴史資料の利用を中止させ、又は禁止することができる。
- 4 利用者は、歴史資料に含まれる情報を利用することによって著作権、プライバシーその他第三者の権利利益を害した場合は、その一切の責任を負うものとする。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、歴史資料の取扱いに関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

4 県内公共図書館

公共図書館名	所在地	館長名	電話番号	ファクシミリ	休館日	開館時間
島根県立図書館	〒690-0873 松江市内中原町52	新谷 伊子	0852-22-5725	0852-22-5728 0852-27-3458 (調査相談用)	月・第1木 (祝日を除く)	3~10月 9:00~19:00 11~2月 9:00~18:00 土日・祝 9:00~17:00
	[西部読書普及センター] 〒697-0023 浜田市長沢町1550-1		0855-23-6785	0855-22-4225	土・日・祝日	9:00~17:00
安来市立図書館	〒692-0011 安来市安来町1062-1	山野邊 強	0854-22-2574	0854-22-2598	水・月末	4~9月 10:00~20:00 10~3月 10:00~19:00 土日・祝 10:00~18:00
松江市立中央図書館	〒690-0017 松江市西津田6-5-44	渡部 寛子	0852-27-3220	0852-27-3270	火・最終金	3~10月 9:00~19:00 11~2月 9:00~18:00
島根図書館	〒690-0401 松江市島根町加賀1414	小川 英二	0852-85-9088	0852-85-9089		9:00~18:00
東出雲図書館	〒699-0101 松江市東出雲町揖屋1139-2	金森 茂巳	0852-52-3297	0852-52-9516		9:00~18:00
雲南市立木次図書館	〒699-1332 雲南市木次町木次1008	星野 淳	0854-42-1021	0854-42-2274	月・月末・祝日	10:00~18:00
大東図書館 ※	〒699-1251 雲南市大東町大東1038	陰山 義広	0854-43-6131	0854-43-6131	金・月末・祝日	10:00~18:00
加茂図書館	〒699-1106 雲南市加茂町加茂中972-5	毛利 智史	0854-49-8739	0854-49-8696	木・月末・祝日	10:00~18:00
出雲市立 出雲中央図書館	〒693-0011 出雲市大津町1134	馬庭 伸二	0853-21-0487	0853-21-8833	木・月末	10:00~19:00
平田図書館	〒691-0001 出雲市平田町2110-1	松林 晴二	0853-63-4010	0853-63-4219	火・月末	10:00~19:00
佐田図書館	〒693-0506 出雲市佐田町反辺1747-6	大谷 直美	0853-84-9050	0853-84-9050	火・月末	10:00~18:00
海辺の多伎図書館	〒699-0903 出雲市多伎町小田73-1	藤原 悟	0853-86-7077	0853-86-2211	月・月末	10:00~19:00
湖陵図書館	〒699-0812 出雲市湖陵町二部1320	青木 佳寿枝	0853-43-3309	0853-43-7303	木・月末	10:00~18:00
大社図書館	〒699-0711 出雲市大社町杵築南1338-9	青木 直	0853-53-6510	0853-53-1122	月・月末	10:00~19:00
ひかわ図書館	〒699-0631 出雲市斐川町直江4156	錦 織 稔	0853-73-3990	0853-72-7600	月・月末	10:00~19:00
大田市立 大田市中央図書館	〒694-0064 大田市大田町大田イ113-2	錦 織 勉	0854-84-9200	0854-84-9202	火・月末・祝日	10:00~19:00 土日 10:00~18:00
仁摩図書館	〒699-2301 大田市仁摩町仁万565-1	長谷 匡毅	0854-88-4646	0854-88-4647	火・月末・祝日	10:00~18:00
温泉津図書館	〒699-2511 大田市温泉津町小浜イ486		0855-65-2177	0855-65-2177	火・日・月末・祝日	10:00~18:00
江津市図書館	〒695-0011 江津市江津町995	山縣 雄二	0855-52-0551	0855-52-0551	火・月末	10:00~18:00 7/22~8/27 10:00~19:00
桜江分館	〒699-4226 江津市桜江町川戸11-1		0855-92-0300	0855-92-0300	火・月末	10:00~18:00
浜田市立中央図書館	〒697-0024 浜田市黒川町3748-1	島田 正樹	0855-22-0480	0855-22-0592	第2・第4月	9:00~19:00
金城図書館	〒697-0121 浜田市金城町下原171		0855-42-1823	0855-42-1685	月・月末	9:00~17:00
旭図書館	〒697-0425 浜田市旭町今市633-1		0855-45-1439	0855-45-8018		
弥栄図書館	〒697-1122 浜田市弥栄町木都賀イ528-1		0855-48-2258	0855-48-2258		
三隅図書館	〒699-3212 浜田市三隅町古市場2002		0855-32-0338	0855-32-0343		
益田市立図書館	〒698-0023 益田市常盤町8-6	大畑 伸幸	0856-22-4222	0856-31-0290	月末	9:00~19:00 6~9月 9:00~20:00
美都図書館	〒698-0203 益田市美都町都茂1692-甲		0856-52-2481	0856-52-2481	月・月末・祝日	9:00~17:00
飯南町立図書館	〒690-3207 飯石郡飯南町頓原2212-3	矢 飼 斉	0854-72-0301	0854-72-0990	月・祝日	10:00~18:00 土日 9:00~17:00
かわもと図書館	〒696-0001 邑智郡川本町大字川本332-15	谷川 賢治	0855-72-0025	0855-72-1061	火・月末・祝日	10:00~18:00 土日 10:00~17:00
美郷町立図書館	〒699-4621 邑智郡美郷町粕淵168	田邊 哲也	0855-75-1270	0855-75-1190	火・月末・祝日	10:00~18:00
邑南町立図書館	〒696-0222 邑智郡邑南町下田所127-1	三上 和丸	0855-83-1760	0855-83-1771	月・祝日	9:30~17:30
石見分館	〒696-0103 邑智郡邑南町矢上3835-4		0855-95-1044	0855-95-1670	祝日・月末	8:30~17:15
羽須美分館	〒696-0501 邑智郡邑南町阿須那153-1		0855-88-0001	0855-88-0002	日・祝日	8:30~17:15 土 8:30~12:30
津和野町立 津和野図書館	〒699-5604 鹿足郡津和野町森村イ241-1	中村 博己	0856-72-0155	0856-72-0230	月末	8:30~17:00
日原図書館	〒699-5221 鹿足郡津和野町日原22-1		0856-74-0302	0856-74-0127	なし	8:30~18:00 土日・祝 9:30~18:00
吉賀町立図書館	〒699-5513 鹿足郡吉賀町六日市648	永安 恵治	0856-77-1850	0856-77-1850	月・祝日・盆・奇数月の最終水※	9:00~17:00
海士町中央図書館	〒684-0403 隠岐郡海士町大字海士1490	永海 尚二	08514-2-1221	08514-2-1633	火	10:00~18:00 土日・祝 9:00~17:00
隠岐の島町図書館	〒685-0014 隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二17-1	佐々木 正人	08512-2-2341	08512-2-9198	月・第3日曜	10:00~18:00

※年末年始は全館休館。 ※吉賀町立図書館は、4月のよしか夢花マラソン・11月のきん祭みん祭農業文化祭開催日も休館。

※雲南市立大東図書館は増改築整備工事のため、平成29年4月~平成30年6月頃まで休館。

事務所移転先：〒699-1251 雲南市大東町大東1673-1 大東総合センター3階 電話(0854)43-6131 FAXなし

5 中国地区県・政令指定市立図書館

図書館名	郵便番号	所在地	電話番号
鳥取県立図書館	680-0017	鳥取市尚徳町 101	0857-26-8155
岡山県立図書館	700-0823	岡山市北区丸の内 2 丁目 6-30	086-224-1286
広島県立図書館	730-0052	広島市中区千田町 3 丁目 7-47	082-241-4995
山口県立山口図書館	753-0083	山口市後河原 150-1	083-924-2111
広島市立中央図書館	730-0011	広島市中区基町 3-1	082-222-5542
岡山市立中央図書館	700-0843	岡山市北区二日市町 56	086-223-3373

6 国立等図書館・関係団体

図書館等名	郵便番号	所在地	電話番号
国立国会図書館東京本館	100-8924	千代田区永田町 1-10-1	03-3581-2331
国立国会図書館関西館	619-0287	京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3	0774-98-1200
国立国会図書館 国際子ども図書館	110-0007	台東区上野公園 12-49	03-3827-2053
東京都立中央図書館	106-8575	港区南麻布 5 丁目 7-13	03-3442-8451
(公益社団法人) 日本図書館協会	104-0033	中央区新川 1-11-14	03-3523-0811
全国公共図書館協議会	106-8575	港区南麻布 5-7-13 (都立中央図書館内)	03-3442-8451

7 著作権のことなら…

公益社団法人 著作権情報センター著作権相談室	著作権テレホンガイド 03-5348-6036
------------------------	-------------------------

8 島根県立図書館主要データ

年 度		H28	H27	H26
開館日数 (日)		291	286	295
入館者数 (人)	年間入館者数	253,321	253,001	263,031
	1日平均入館者数	871	885	892
利用登録者数	個人(人)	39,834	42,734	40,590
	団体(団体)	123	122	120
館内貸出冊数 (冊)	個人	267,234	264,341	248,977
	団体	12,755	11,933	10,872
	合計	279,989	276,274	259,849
館外貸出冊数 (冊)	地域支援室	34,718	32,532	34,123
	西部読書普及センター	44,740	43,892	46,675
	合計	79,458	76,424	80,798
蔵書冊数 (冊)	館内	674,136	661,097	645,951
	館外(西部センター含む)	175,539	173,831	180,960
	合計	849,675	834,928	826,911
図書受入冊数 (冊)	館内	15,980	17,831	15,593
	館外(西部センター含む)	3,288	3,661	4,652
	合計	19,268	21,492	20,245
資料費(千円)	経常分	34,687	37,716	41,071
	子ども読書寄託	200	0	0
	合計	34,887	37,716	41,071
レファレンス件数 (件)		10,611	10,859	8,022
講座受講者数 (人)		2,561	2,655	2,723
研修会参加者数 (人)	図書館職員・ボランティア関係	1,934	1,665	2,190
	学校図書館関係	670	723	725
	合計	2,604	2,388	2,915
文献複写枚数 (枚)		64,758	61,286	66,251
職員数 (人) (4月現在)	正 規	16	16	17
	非正規	18	18	17
	合計	34	34	34

島根県立図書館要覧

平成29年度版：平成29年8月発行

(発行) 〒690-0873

松江市内中原町52

島根県立図書館

TEL 0852-22-5733 (貸出)

0852-22-5725 (事務)

FAX 0852-22-5728

E-mail tosyokan@pref.shimane.lg.jp

ホームページ <http://www.library.pref.shimane.lg.jp/>

島根県立図書館案内図

